

平成29年度

野田市教育要覧

野田市教育委員会

は じ め に

野田市では、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱（以下「教育大綱」という。）を平成２７年１０月に策定しました。

野田市総合計画に掲げる「～人のつながりがまちを変える～みんなでつくる 学びと笑顔あふれる コウノトリも住めるまち」を実現するために、教育大綱に学校教育、生涯学習、青少年の健全育成のそれぞれの教育行政の目標を定め、毎年度教育委員会の各課において各種施策を実施しています。

学校教育においては、『学校と地域社会が一体となり、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をそなえた、たくましい幼児・児童・生徒を育成する。』を目標にしています。

「確かな学力の向上」では、小中連携教育や土曜授業を更に推進し、サポートティーチャー、土曜授業アシスタント等の活用によって少人数指導や習熟度別指導を適切に導入するとともに、主体的・対話的な深い学びとなる授業への改革に取り組みます。また、学級担任の事務業務の負担軽減のため、小学校学級事務支援員を配置し、担任が子どもに関わる時間を増やします。

「豊かな心の育成」では、学級経営の充実や学校人権教育を推進します。

「いじめ防止対策の推進」では、年間２回いじめ実態調査を実施し、その解消に向けて追跡調査を行う等により、いじめの早期発見・早期対応を図っています。また、今年度は、重大事案が発生した場合に、迅速かつ組織的に対応するため野田市いじめ防止基本方針を策定します。

「健やかな体の育成」では、体力の向上を図り、安全安心で栄養価を確保した給食を提供し、食育の推進を図ります。

「学校施設・設備の充実」では、教育環境の充実を図るため、今年度は小学校及び幼稚園にエアコンを設置します。

生涯学習においては、「一人一人がその生涯にわたって行う学習を支援するために、学習機会の拡充とともに、社会の要請に応じ学習した成果を活かす環境整備を図る。」を目標に、生涯学習の各種講座の開催、各種スポーツ教室やスポーツ大会を開催します。また、今年度は、新野田市スポーツ推進計画を策定します。

青少年の健全育成においては、「次世代を担う子どもたちが健やかに育つ青少年活動の充実とともに地域社会全体で育成を図る教育風土の醸成に努める。」を目標に、子どもたちが安心できる社会環境づくりや青少年の非行防止の啓発活動を推進します。

また、生物多様性自然再生の取組を全庁的に推進するため、各課において関連する事業を実施します。

この教育要覧を、野田市の教育の現状を多くの皆様にお知りいただく一助として広く御活用いただき、野田市教育への一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成２９年８月

野田市教育委員会教育長 東 條 三 枝 子

目 次

教育行財政

I	教育長及び教育委員	1
II	教育委員会会議	2
III	教育委員会行政組織図	3
IV	分掌事務	4
V	職員配置	5
VI	平成29年度教育関係予算	7
VII	校舎等保有面積及び校地面積	8
VIII	教育委員会沿革	9

資 料 編

I	歴代教育委員名簿	55
II	市議会文教福祉委員	58
III	附属機関委員	58
IV	学校教育関係名簿	61
V	生涯学習関係名簿	63
VI	文化財一覧	66
VII	学校施設一覧	69
VIII	生涯学習施設一覧	70
IX	市立教育施設位置図	72

生涯学習

I	平成29年度基本方針・重点目標・具体的施策	16
II	平成28年度事業報告・施設等利用状況	21

学 校 教 育

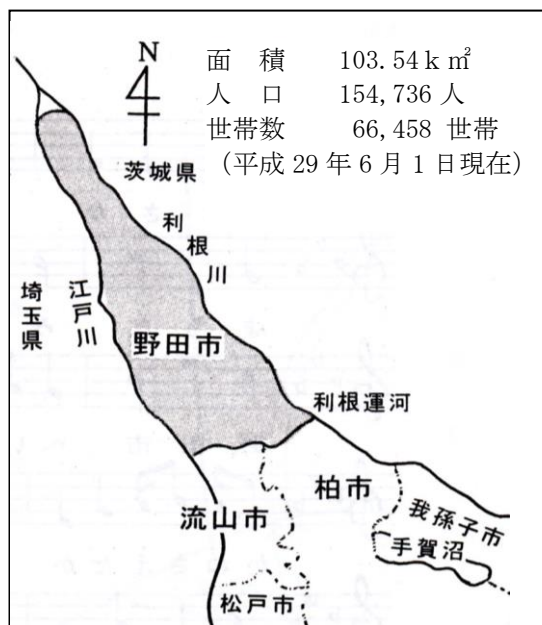
I	平成29年度基本方針・重点目標・具体的施策	39
II	幼児・児童及び生徒の状況等	51

野 田 市 の 概 要

位置及び地勢

千葉県の北部に位置する醤油のまち野田市は、南は利根運河を隔てて、柏・流山の两市、北東は利根川を隔てて茨城県に、西は江戸川を境に埼玉県にそれぞれ対する、台地と緑と水のまちです。

三方を河川に囲まれ、この堤防上を一周すると約60キロメートルあり、サイクリングコースとして散歩やジョギングなどにも最適の自然環境です。



市の木



けやき

(昭和45年10月17日指定)

市の花



つつじ

(昭和60年5月3日指定)

市の鳥



ひばり

(昭和60年5月3日指定)

野 田 市 歌

歌 詞 野 田 市 選 定

作 曲 古 関 裕 而

あ さ か ぜ は こ ころ に か お ー り て
ま ち な み は み ど り に は れ ゆ く おーお
野 田 市 へ い わ の ふ る さ と け ん せ つ の
か ね さ え た か な り は つ ら つ と あ す へ は ば た く
そ の ち か ー ら つ ば さ と つ よ ー し

1

朝風はここに香りて
街並はみどりに晴れゆく
お、野田市平和のふるさと
建設の鐘さえ高鳴り
はつらつとあすへはばたく
その力つばさとして

2

むらさきの歴史はかがやき
醸造のこだまはひびこ
お、野田市希望のふるさと
貿易の歌さえ弾みて
隆々とあすへ伸びゆく
その誇りみそらとたかし

3

江戸川の流もさやかに
新文化泉とあふるる
お、野田市民主のふるさと
人の和の花さえ微笑み
絢爛とあすへ栄える
その姿ひかりとすがし

教育行財政

I 教育長及び教育委員（平成 29 年 6 月 1 日現在）



教 育 長
東 條 三 枝 子



教育長職務代理者
高 橋 保



委 員
伊 藤 稔



委 員
飯 田 芳 彦



委 員
永 瀬 大

職 名	氏 名	任 期	就任年月日
教 育 長	東 條 三 枝 子	平成 27. 4. 1～ 平成 30. 3. 31	平成 27. 4. 1
教 育 長 職務代理者	高 橋 保	平成 29. 4. 1～ 平成 33. 3. 31	平成 21. 4. 1
委 員	伊 藤 稔	平成 27. 3. 9～ 平成 31. 3. 8	平成 19. 3. 9
委 員	飯 田 芳 彦	平成 28. 10. 1～ 平成 32. 9. 30	平成 20. 10. 1
委 員	永 瀬 大	平成 26. 12. 26～ 平成 30. 12. 25	平成 26. 4. 1

Ⅱ 教育委員会会議

教育委員会会議は、毎月１回を定例とし、必要に応じて臨時会を開催しています。

なお、平成２８年１月から１２月までの会議開催と議案は次のとおりです。

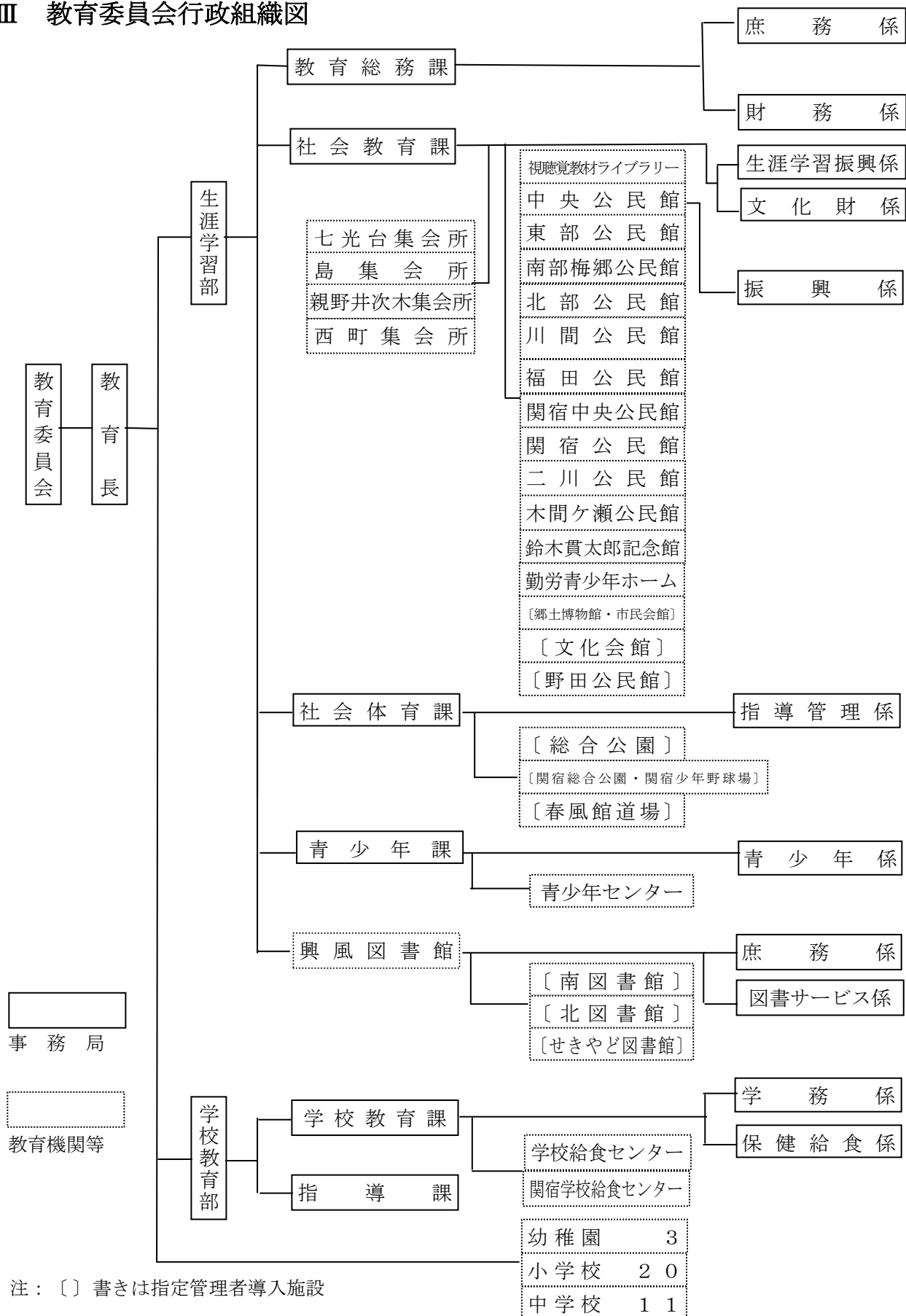
１ 会議開催回数及び案件数

区 分	定 例 会	臨 時 会	計
回 数（回）	12	6	18
議案数（件）	43	25	68
報告数（件）	122	1	123

２ 議決された案件

案 件	件数
・ 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること。	1
・ 教育委員会規則その他教育委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること。	26
・ 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。	3
・ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２６条第１項に規定する教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること。	1
・ 教育に関する予算その他市議会の議決を経るべき議案に意見を申し出ること。	5
・ 附属機関の委員、スポーツ推進委員及び青少年補導員の任命又は委嘱に関すること。	26
・ 教育委員会表彰に関すること。	2
・ その他	4

Ⅲ 教育委員会行政組織図



IV 分掌事務

課 等	係	分 掌 事 務
教 育 総 務 課	庶 務 係 財 務 係	教育委員会の会議. 委員及び教育長の秘書事務. 教育委員会の規則の制定又は改廃. 教育委員会の基本的計画の総括. 職員の任免、給与その他人事. 文書の受発及び保存. 公印の管守. 事務局及び教育機関等の調整及び庶務. 学校施設の維持管理. 学校施設の補助金及び起債. 教育委員会の所掌にかかる予算. 教育財産にかかわる台帳、図面等の整備保管. 総合教育会議の運営
社 会 教 育 課	生涯学習振興係 文 化 財 係	生涯学習推進. 生涯学習関連施設連携・促進. 社会教育方針重点施策策定. 社会教育団体育成. 附属機関. 社会教育機関. 芸術文化の振興. 文化行事. 文化財保護・活用. 埋蔵文化財保護・活用・調査. 社会人権教育推進. 施設管理運営. 指定管理者監理
視聴覚教材ライブラリー		視聴覚教材ライブラリー事業運営
中 央 公 民 館	振 興 係	地区公民館所管. 学級・講座・講習会・講演会等開催. 施設設備維持管理
東部・南部梅郷・ 北部・川間・ 福田・関宿中央・ 関宿・二川・ 木間ヶ瀬公民館		学級・講座・講習会・講演会等開催. 施設設備維持管理
鈴木貫太郎記念館		資料収集・保管展示. 施設管理
勤労青少年ホーム		勤労青少年相談. 講座開催. 施設設備維持管理
社 会 体 育 課	指 導 管 理 係	総合公園施設. 体育施設管理. 運営. 体育. スポーツ普及振興. 社会体育事業計画立案. 指定管理者監理
青 少 年 課	青 少 年 係	青少年健全育成対策. 青少年相談員. 青年館. 青少年育成団体育成指導. 施設管理
青少年センター		青少年相談. 有害図書. 青少年非行防止・補導. 施設管理. 運営
興 風 図 書 館	庶 務 係 図 書 サービス 係	文書. 予算. 施設維持管理. 図書館統計. 広報. 協議会. 奉仕全体計画. 図書選択発注保存. 資料整備. 貸出返却事務. 指定管理者監理
学 校 教 育 課	学 務 係 保 健 給 食 係	学校の組織・管理. 就学. 通学区域. 任免. 厚生. 援助. 教育機関. 育英. 学校保健. 学校医. 環境衛生. 学校給食安全衛生. 設備. 栄養士. 研修. 給食費管理
学校給食センター 関宿学校給食センター		維持管理. 献立作成. 物資購入. 調理. 運搬. 運営業務
指 導 課		学校教育方針重点施策策定. 学習指導. 学校体育指導. 教職員研修. 学校教育統計調査. 学校人権教育指導助言

V 職員配置

1 事務局

(平成29年4月1日現在 単位：人)

職 名 部・課名	部 長	次長・ 参事	課長・ 主幹	補佐・ 副主幹	指導 主事	管理 主事	係長・ 主査	社会 教育主事	主任 主事	主任 技師	主 事	学 芸 員	技 師	主 事 補	技 師 補	計
生涯学習部	1	1														2
教育総務課			1	1			2(1)		3		1		1			9(1)
社会教育課			(1)	2			1(1)	1	1(4)			3				8(6)
社会体育課			1	1			1		1		1			1		6
青少年課			1	2			(1)		2							5(1)
学校教育部	1	2														3
学校教育課			1(1)	(1)	1	3	1(1)		3		1					10(3)
指 導 課			1(1)	1	7(1)				1							10(2)
	2	3	5(3)	7(1)	8(1)	3	5(4)	1	11(4)		3	3	1	1		53(13)

2 教育機関（学校、幼稚園除く）

職 名 機関名	館 長・ 主幹	補佐・ 副主幹	館 長	所 長	指導 主事	係長・ 主査	社会 教育主事	主任 主事	主任 技師	主 事	技 師	学 芸 員	司 書	主 事 補	用 務 員	調 理 員	計
興風図書館	1	1				3(1)		3(6)		1			6(2)				15(9)
学校給食センター				1													1
関宿学校給食センター				(1)													(1)
視聴覚教材ライブラリー				(1)													(1)
勤労青少年ホーム	(1)	(1)															(2)
中央公民館		1	(1)			(1)	{1}	1(1)						1			3(3){1}
東部公民館			①					1									1 ①
南部梅郷公民館			①				1	(1)									1 ①(1)
北部公民館			①					1									1 ①
川間公民館			①			1											1 ①
福田公民館			①					1									1 ①
関宿中央公民館			①			1									1		2 ①
関宿公民館			①			1											1 ①
二川公民館			①			1	(1)										1 ①(1)
木間ヶ瀬公民館			①					1									1 ①
鈴木貫太郎記念館	(1)																(1)
青少年センター		(1)		(1)		(1)		(2)							1		1(5)
計	1(2)	2(2)	0⑨	1(3)		7(3)	1(1){1}	8(10)		1			6(2)	1	2		30(24) ⑨{1}

注（ ）兼務 ○非常勤 { }育休

3 学校職員数

区 分 学 校 名	県 費 教 職 員									市 費 職 員			合 計
	校 長	教 頭	主幹教諭	教 諭	養護教諭	栄養教諭	栄養士	事務職員	小 計	栄養士	用務員	小 計	
中 央 小 学 校	1	1		34	1			2	39				39
宮 崎 小 学 校	1	1		27	1	1		1	32				32
東 部 小 学 校	1	1		13	1			1	17	1		1	18
南 部 小 学 校	1	1		33	1		1	1	38				38
北 部 小 学 校	1	1	1	21	1	1		1	27				27
福田第一小学校	1	1		8	1			1	12	1		1	13
福田第二小学校	1	1		7	1			1	11	1		1	12
川 間 小 学 校	1	1		11	1	1		1	16		1	1	17
清 水 台 小 学 校	1	1	1	28	1			2	34				34
柳 沢 小 学 校	1	1		15	1			1	19				19
山 崎 小 学 校	1	1		18	1			1	22	1		1	23
岩 木 小 学 校	1	1		34	1			1	38	1		1	39
尾 崎 小 学 校	1	1		16	1	1		1	21		1	1	22
七 光 台 小 学 校	1	1		22	1			1	26	1	1	2	28
二ツ塚小学校	1	1		14	1			1	18	1		1	19
みずき小学校	1	1	1	23	1			1	28	1		1	29
木間ヶ瀬小学校	1	1		10	1			1	14		1	1	15
二 川 小 学 校	1	1	1	20	1	1		1	26				26
関 宿 小 学 校	1	1	1	8	1			1	13				13
関宿中央小学校	1	1		18	1			1	22				22
小 学 校 計	20	20	5	380	20	5	1	22	473	8	4	12	485
第 一 中 学 校	1	1	1	32	1			1	37				37
第 二 中 学 校	1	1		24	1		1	1	29				29
東 部 中 学 校	1	1	1	12	1		1	1	18				18
南 部 中 学 校	1	2	1	38	2		1	2	47				47
北 部 中 学 校	1	1		24	1	1		1	29				29
福 田 中 学 校	1	1		13	1	1		1	18				18
川 間 中 学 校	1	1		20	1			1	24	1		1	25
岩 名 中 学 校	1	1	1	20	1			1	25	1		1	26
木間ヶ瀬中学校	1	1	1	20	1			1	25				25
二 川 中 学 校	1	1	1	19	1		1	1	25				25
関 宿 中 学 校	1	1		8	1			1	12				12
中 学 校 計	11	12	6	230	12	2	4	12	289	2		2	291

区 分 園 名	園 長	教 頭	教 諭	計
野 田 幼 稚 園	1	1	6	8
関宿南部幼稚園	(1)	1	3	4(1)
関宿中部幼稚園	(1)	1	3	4(1)
計	1(2)	3	12	16(2)

* 幼稚園職員は、市費職員。()は兼務。

Ⅵ 平成29年度教育関係予算

1 教育費

項 目		当初予算額 (千円)	構成比 (%)	項 目		当初予算額 (千円)	構成比 (%)
教育総務費	教 育 委 員 会 費	3,971	0.08	保健体育費	保 健 体 育 総 務 費	26,202	0.54
	事 務 局 費	758,116	15.52		学 校 保 健 費	62,318	1.28
	人 権 教 育 費	536	0.01		学 校 給 食 費	770,647	15.77
	育 英 事 業 費	1,091	0.02		学校給食センター費	580,327	11.88
	国際理解教育推進事業費	30,174	0.62		総 合 公 園 管 理 費	241,107	4.94
	小 計	793,888	16.25		福 田 体 育 館 費	4,410	0.09
小学校費	学 校 管 理 費	377,340	7.72		川 間 体 育 館 費	3,747	0.08
	教 育 振 興 費	201,032	4.12		福 田 運 動 場 費	3,093	0.06
	小 計	578,372	11.84		生涯スポーツ広場費	5,130	0.10
中学校費	学 校 管 理 費	230,820	4.73		岩名調整池庭球場費	237	0.01
	教 育 振 興 費	148,045	3.03		座 生 調 節 池 ス ポ ー ツ 広 場 費	178	0.01
	小 計	378,865	7.76		サイクリングロード費	5,524	0.11
幼稚園費	公 立 幼 稚 園 費	138,932	2.84		関宿少年野球場費	1,410	0.03
	私 立 幼 稚 園 費	278,283	5.70		関 宿 み ん な の ス ポ ー ツ の 広 場 費	260	0.01
	小 計	417,215	8.54		関宿あおぞら広場費	2,002	0.04
社会教育費	社 会 教 育 総 務 費	131,140	2.68		春 風 館 道 場 費	8,931	0.18
	集 会 所 費	2,088	0.04		南部地区スポーツ広場費	30,978	0.63
	文 化 振 興 費	1,763	0.04		小 計	1,746,501	35.76
	青 少 年 育 成 費	13,394	0.27	合 計	4,884,483	100.00	
	青少年センター費	21,131	0.43	2 総務費			
	公 民 館 費	261,585	5.36	項 目		当初予算額 (千円)	
	図 書 館 費	288,462	5.91	総務管理費	コミュニティセンター費	47,625	
	文化センター費	100,377	2.05		市 民 会 館 費	3,830	
	樺 の ホ ー ル 費	70,091	1.43	3 労働費			
	フィルムライブラリー費	80	0.01	項 目		当初予算額 (千円)	
	文 化 財 保 護 費	5,926	0.12	労働諸費	勤労青少年ホーム費	5,254	
	博 物 館 費	55,052	1.13				
	重要文化財管理費	4,012	0.08				
	発 掘 調 査 費	12,405	0.25				
	史 跡 整 備 費	1,779	0.04				
	民 俗 文 化 財 費	357	0.01				
	小 計	969,642	19.85				

VII 校舎等保有面積及び校地面積

(平成29年5月1日現在 単位：㎡)

区 分 学 校 名		校 舎 総面積	左 の 内 訳			体育館 面 積	校 地 総面積	左 の 内 訳	
			鉄 筋	鉄 骨 その他	木 造			建 物 敷 地	運動場等 敷 地
小 学 校	中央小学校	9,452	8,768	527	157	1,516	25,347	16,174	9,173
	宮崎小学校	4,317	4,107	210	0	796	19,308	11,459	7,849
	東部小学校	4,721	4,392	293	36	608	17,217	8,668	8,549
	南部小学校	6,054	5,301	708	45	765	15,455	8,613	6,842
	北部小学校	3,582	2,407	1,162	13	751	12,488	7,214	5,274
	川間小学校	4,071	3,797	224	50	882	26,562	12,878	13,684
	福田第一小学校	3,994	3,692	229	73	1,111	17,639	10,208	7,431
	福田第二小学校	2,787	2,644	133	10	493	15,073	5,046	10,027
	清水台小学校	5,543	5,476	23	44	946	39,071	15,902	23,169
	柳沢小学校	3,751	3,673	17	61	948	31,381	19,760	11,621
	山崎小学校	5,053	4,958	80	15	1,006	28,588	10,800	17,788
	岩木小学校	6,924	6,828	86	10	1,006	21,164	12,040	9,124
	尾崎小学校	4,800	4,718	15	67	1,065	26,557	11,531	15,026
	七光台小学校	5,157	5,064	26	67	1,101	23,286	10,132	13,154
	二ツ塚小学校	5,342	5,243	27	72	1,097	27,083	11,829	15,254
	みずき小学校	5,143	5,143	0	0	1,458	15,983	9,423	6,560
	木間ヶ瀬小学校	4,264	4,007	195	62	1,198	17,922	11,095	6,827
	二川小学校	4,427	3,752	9	666	1,184	19,064	10,743	8,321
	関宿小学校	3,499	3,472	27	0	1,060	15,129	7,461	7,668
	関宿中央小学校	4,007	3,699	252	56	795	18,215	8,339	9,876
	小 計	96,888	91,141	4,243	1,504	19,786	432,532	219,315	213,217
中 学 校	第一中学校	5,611	5,160	198	253	2,065	36,662	15,362	21,300
	第二中学校	5,461	5,255	22	184	1,426	27,548	11,495	16,053
	東部中学校	4,704	4,547	30	127	751	23,648	8,244	15,404
	南部中学校	7,544	7,060	346	138	1,741	27,834	6,107	21,727
	北部中学校	6,513	6,358	140	15	1,604	27,616	13,420	14,196
	川間中学校	6,175	5,884	250	41	1,282	29,470	9,860	19,610
	福田中学校	6,172	5,992	45	135	1,447	26,350	11,006	15,344
	岩名中学校	5,767	5,594	24	149	1,232	28,730	9,375	19,355
	木間ヶ瀬中学校	5,675	5,479	119	77	748	24,667	12,988	11,679
	二川中学校	4,381	4,001	330	50	750	30,134	7,112	23,022
	関宿中学校	2,334	2,204	77	53	1,089	16,113	6,488	9,625
	中 計	60,337	57,534	1,581	1,222	14,135	298,772	111,457	187,315
幼 稚 園	野田幼稚園	1,383	1,359	5	19	0	3,895	2,694	1,201
	関宿南部幼稚園	698	0	17	681	0	3,744	2,484	1,260
	関宿中部幼稚園	738	728	0	10	0	2,340	1,131	1,209
	小 計	2,819	2,087	22	710	0	9,979	6,309	3,670
合 計		160,044	150,762	5,846	3,436	33,921	741,283	337,081	404,202

VIII 教育委員会沿革

昭和25年	5月	野田町・旭村・梅郷村・七福村（1町3村）を合併、5月3日市制施行
	7月	野田市教育委員会設置
26年	4月	中央中学校を分割し、第一中学校及び第二中学校を設置
	5月	中根八幡前弥生式住居発見
28年	6月	福田村公民館落成
		北部公民館創設
	7月	東部・南部・北部中学校竣工
30年	5月	市営野球場開場
32年	1月	宮崎小学校開校
	3月	北部公民館新築落成
32年	4月	川間村・福田村野田市に編入合併（村立学校は市立となる。）
34年	4月	郷土博物館新築開館
		東部小学校新校舎竣工
	7月	市営プール完成（宮崎地先）
35年	2月	南部小学校改築竣工
35年	10月	市庁舎完成（中野台168）
36年	6月	視聴覚教材ライブラリー設置
37年	5月	市営陸上競技場開場
	7月	東部公民館新築落成
38年	1月	第一中学校新校舎完成
		鈴木貫太郎記念館開館
39年	4月	南部公民館開館
		県立野田実業高等学校を県立清水高等学校に名称変更
41年	4月	東京理科大学野田校舎開校
42年	3月	関宿学校給食センター竣工
43年	2月	川間小学校新校舎完成
44年	3月	東部小学校新校舎完成
45年	3月	福田第二小学校新校舎完成
46年	3月	川間公民館新築落成
46年	12月	重要文化財「旧花野井家住宅」移築復元
47年	3月	勤労青少年ホーム完成

昭和47年 6月	第一中学校校舎改築完成
10月	野田学校給食センター竣工
11月	福田運動場野球場開場
48年 5月	市立野田幼稚園新築落成
49年 3月	北部小学校新校舎完成
49年 4月	清水台小学校開校
5月	関宿町公民館開館
8月	文化会館・中央公民館開館
50年 4月	関宿南部幼稚園開園
51年 3月	福田第一小学校新校舎竣工
51年 4月	関宿北部幼稚園開園
12月	山崎貝塚国指定史跡とされる。
52年 2月	二川小学校新校舎完成
52年 4月	柳沢小学校開校・県立野田北高等学校開校
	関宿中部幼稚園開園
53年 2月	木間ヶ瀬小学校新校舎完成
53年 5月	南部小学校・南部中学校新校舎完成
8月	移動図書館「そよかぜ号」巡回開始
54年 2月	福田中学校新校舎完成
54年 4月	市立興風図書館開館
55年 3月	第二中学校新校舎完成
55年 4月	岩木小学校・山崎小学校開校
8月	総合公園水泳場開場
	勤労者体育センター（福田公民館併設）開館
56年 4月	総合公園庭球場・福田運動場庭球場開場
57年 3月	北部中学校新校舎完成
	二川中学校新校舎完成
57年 6月	東部中学校新校舎完成
9月	川間中学校新校舎完成
58年 3月	木間ヶ瀬中学校新校舎完成
58年 4月	青少年センター・補導センター開館
	北部コミュニティセンター開館
59年 2月	関宿中学校新校舎完成
3月	関宿中央小学校新校舎完成

昭和59年 4月	尾崎小学校開校
60年 4月	学校教育課内の指導室廃止、指導課新設 同和教育課新設、保健体育課を社会体育課に名称変更 七光台小学校開設・同和対策七光台集会所開設
61年 4月 7月 62年 3月	二ツ塚小学校開校、私立西武台千葉高等学校開校 教育委員会鶴奉分庁舎に移転 新関宿学校給食センター竣工
62年 4月 5月 6月	青少年課を新設、岩名中学校開校 県立関宿高等学校開校 中部コミュニティセンター開館 総合公園体育館開館
平成 元年 4月 5月 2年 3月	部制組織となる。 ・教育総務部 教育総務課（総務課を名称変更） ・学校教育部 学校教育課・指導課・同和教育課 ・社会教育部 社会教育課・社会体育課・婦人青少年課（青少年課を名称変更） 同和対策島集会所を開設 県立野田養護学校開校 南図書館開館（南コミュニティセンター内） 北部公民館改築
2年 4月 5月 3年 3月	北図書館開館（北コミュニティセンター内） 南部コミュニティセンター開館 総合公園野球場に夜間照明設備完成
3年 5月	東部公民館改築
4年 7月	生涯スポーツ北広場開場
5年 4月 5月 11月 6年 3月	婦人青少年課を青少年課に名称変更 新庁舎（鶴奉7-1）に教育委員会事務局移転 文化振興事業郷土の芸術家シリーズ実施 南部中学校給食棟改築
6年 4月 7年 3月	社会教育部を生涯学習部に名称変更 地区公民館長に嘱託制度導入 南部中学校体育館改築 生涯学習振興大会（第1回）開催
7年10月 8年 1月	川間中学校コンピュータールーム改修 第一中学校コンピュータールーム改修

平成 8年 1 1 月	福田第二小学校校庭拡張
9年 2月	東部中学校コンピュータールーム改修
9年 1 0 月	第一中学校武道場竣工
1 0 年 1 0 月	福田中学校コンピュータールーム改修
1 1 年 2月	興風図書館、樺のホールに移転 野田公民館、樺のホールに開館 福田第二小学校校舎・給食棟改築 南部中学校コンピュータールーム改修
1 1 年 7月 1 1 月	関宿小学校新校舎完成 第二中学校コンピュータールーム改修
1 2 年 4月 1 3 年 3月	岩木小学校余裕教室を活用した老人デイサービスセンター開設 南部公民館改築
1 3 年 4月 8月	南部公民館を南部梅郷公民館に名称変更 高梨氏庭園国指定名勝とされる。
1 4 年 4月	北部中学校体育館改築 教育環境改善事業の実施
1 5 年 4月 6月	みずき小学校開校 同和教育課を廃止 野田市・関宿町合併 関宿町公民館を関宿中央公民館、北部コミュニティセンターを関宿北部公民館、中部コミュニティセンターを関宿中部公民館、南部コミュニティセンターを関宿南部公民館に名称変更
1 6 年 4月 1 7 年 3月	せきやど図書館開館（いちいのホール内） 小中学校二学期制導入 岩名古墳公園開園 千葉県立関宿高等学校と3中学校（木間ヶ瀬、二川、関宿）による連携型中高一貫教育開始 関宿北部幼稚園廃園
1 7 年 4月 5月 8月	関宿総合公園体育館開館 総合公園陸上競技場開場 全国高等学校総合体育大会（バドミントン競技）開催
1 8 年 4月 1 0 月 1 1 月	総合公園、せきやど図書館指定管理者制度導入 南部地区スポーツ広場開場 野田市教育委員会がキャリア優良実践地域として文部科学大臣表彰を受ける。

平成19年 4月	郷土博物館、市民会館、関宿総合公園、関宿少年野球場、南図書館、北図書館、南コミュニティ会館、北コミュニティ会館及び関宿コミュニティ会館指定管理者制度導入 関宿あおぞら広場開場
10月	『のだ教育の日』制定（11月第1土曜日） 中央公民館が優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）を受ける。 榊田家住宅主屋、戸邊五右衛門家住宅主屋・土蔵・倉庫・米蔵 国登録有形文化財とされる。
20年 3月	懐石あた后店舗(旧茂木房五郎家住宅居住棟)・土蔵(旧茂木房五郎家住宅土蔵) 国登録有形文化財とされる。
20年 4月	総合公園にスケートボードパーク開場
7月	野田市市民会館（旧茂木佐平治氏）庭園国登録記念物とされる。
9月	木間ヶ瀬中学校校庭拡張
21年 2月	北部小学校第一プレハブ校舎（特別教室棟）完成
3月	清泰寺刺繍釈迦涅槃図県指定有形文化財とされる。
22年 1月	茂木本家住宅主屋・北蔵・南蔵・旧仕込倉・旧漬物倉・旧米倉・旧門番棟・正門・板塀・庭門及び竹木賦張塀・稲荷神社・稲荷神社水屋・煉瓦塀 国登録有形文化財とされる。
2月	北部小学校第二プレハブ校舎（特別教室棟）完成
3月	野田市春風館道場(柔剣道場)改修
22年 4月	教育総務部が廃止され、生涯学習部、学校教育部の2部制になる。 ・生涯学習部 教育総務課・社会教育課・社会体育課・青少年課・文化センター・興風図書館 ・学校教育部 学校教育課・指導課
5月	文化会館空調設備改修
6月	野田市春風館道場（柔剣道場）開場、同施設に指定管理者制度導入
23年 2月	北部小学校第三プレハブ校舎（普通教室棟）完成
23年 4月	野田市野田公民館及び野田市中央コミュニティ会館指定管理者制度導入 野田市春風館道場（弓道場）開場
24年 3月	文化会館女子トイレ増設及び多目的トイレ設置
24年12月	特別天然記念物コウノトリ2羽が江川地区の飼育施設に移送される。
25年 2月	特別天然記念物コウノトリの飼育施設が一般公開開始となる。
3月	南部中学校武道場（剣道場）新築
25年 6月	文化会館客席改修工事完了

平成26年 4月	関宿北部公民館を関宿公民館、関宿中部公民館を二川公民館、関宿南部公民館を木間ヶ瀬公民館に名称変更 土曜授業の実施 興風図書館が子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）として文部科学大臣表彰を受ける。
26年8月	第1回野田かぶき開催
26年10月	中央小校舎、清水台小校舎、岩木小校舎、福田中校舎4棟耐震改修
26年11月	福田第二小体育館耐震改修
27年1月	川間小校舎及び体育館、山崎小校舎、第一中学校体育館耐震改修
27年3月	特別天然記念物コウノトリ3羽が誕生
27年4月	教育委員会制度改革により総合教育会議設置
27年7月	特別天然記念物コウノトリ3羽放鳥
27年8月	戦後70周年記念事業 ・映画「日本のいちばん長い日」試写会 ・鈴木貫太郎記念館特別展 ・平和講演会
27年9月	二川小学校校舎耐震改修
27年10月	野田市教育大綱策定
27年11月	岩木小学校体育館、関宿中学校格技場耐震改修
27年12月	清水台小学校、柳沢小学校体育館及び木間ヶ瀬小学校校舎耐震改修
28年 3月	宅送に視覚障がい者等で希望する方に郵送（無料）によるサービス開始 特別天然記念物コウノトリ2羽が誕生 宮崎小学校校舎一部改築工事完了により供用開始 中央小学校記念館耐震改修
28年 4月	野田市文化会館指定管理者制度導入 視覚障がい者又は活字による読書が困難な方に対し、サピエ図書館の利用を開始 読書手帳（小学校低学年用、一般用）を、利用登録者で希望する方に配布開始
28年 6月	特別天然記念物コウノトリ2羽放鳥
29年 1月	川間公民館改築、移転

平成29年 3月	中学校11校の普通教室、特別教室、管理諸室等に空調設備設置
29年 4月	青少年課 青少年センターへ移転 興風図書館の奉仕係を図書サービス係に名称変更 特別天然記念物コウノトリ3羽が誕生
5月	適応指導学級関宿分室開設
6月	特別天然記念物コウノトリ1羽放鳥

生涯學習

I 平成29年度基本方針・重点目標・具体的施策

教 育 総 務 課

1 基本方針

教育委員会の活性化を推進し、その役割と機能の充実を図る。

安全安心な教育環境を整備するとともに、児童・生徒一人一人の個性を生かす教育内容、方法等の多様化・高度化など、近年の学校を取り巻く環境の変化に対応した施設整備の推進を図る。

また、児童・生徒の教育及び生活の場として良好な環境を確保するため、障がいのある児童・生徒にも配慮し、安全性を備えた安心感のある施設環境の整備を図る。

2 重点目標

- (1) 教育委員会の活性化
- (2) 学校施設・設備の充実

3 具体的施策

- (1) 教育委員会の活性化
 - ①教育委員会会議活性化の検討
 - ②勉強会の開催、研修会への参加
 - ③教育機関の視察
- (2) 学校施設・設備の充実
 - ①小学校及び幼稚園の空調設備設置工事の実施
 - ②川間中学校、福田中学校及び岩名中学校のトイレ改修工事の実施
 - ③関宿中学校及び木間ヶ瀬中学校のトイレ改修工事設計の実施
 - ④障がいのある児童・生徒に対応するための施設改修の実施

社 会 教 育 課

1 基本方針

生涯学習の推進を図るため、学習機会を充実するとともに、学習成果を生かすべく学校支援地域本部事業等の人材育成事業の開設に努め、社会全体の教育力の向上に向けた生涯学習の推進を図る。

文化行政では、市民が地域の歴史や文化を理解し、地域に対する誇りや愛着を持ち、郷土意識に目覚めるように、日常的に文化財等に触れ合える場の整備、伝統芸能の継承等の推進を図る。

2 重点目標

- (1) 生涯学習の充実
- (2) 史跡や文化財の保存と活用
- (3) 伝統文化の継承
- (4) 文化の発信と振興
- (5) 生物多様性自然再生の取組
- (6) 家庭教育学級の充実

3 具体的施策

- (1) 生涯学習の充実
 - ①生涯学習相談への対応
 - ②学校支援ボランティア養成講座の開設
- (2) 史跡や文化財の保存と活用
 - ①文化財出前授業の実施
 - ②鈴木貫太郎記念館展示解説ボランティア養成講座
 - ③鈴木貫太郎記念館導入部映像制作
- (3) 伝統文化の継承
 - ①民俗芸能のつどいの開催
- (4) 文化の発信と振興
 - ①文化祭の開催
 - ②絵画展示事業の実施
- (5) 家庭教育学級の充実
 - ①公民館における連続講座の開設
 - ②学校での出前講座の開催
- (6) 生物多様性自然再生の取組
 - ①公民館における環境教育学習の推進
- (7) 所管する施設の放射線量の測定及び対応

社 会 体 育 課

1 基本方針

スポーツ基本法が施行されたことに伴い、国が策定するスポーツ基本計画を参酌して平成 25 年 2 月に策定した野田市スポーツ推進計画の計画 5 年目に当たるため、計画 4 年目までの進捗状況を踏まえ、その実現のための施策を実施していく。特に市民のスポーツ・レクリエーションニーズの高まりに呼応し、各種スポーツ教室や大会の開催を通して市民の健康づくりやレクリエーション活動の充実を図る。

さらに、スポーツ施設の充実を図るとともに、近年整備された総合公園陸上競技場、関宿総合公園体育館及び春風館道場（柔剣道場・弓道場）等のスポーツ施設の利用促進を図ることにより市民スポーツ活動の促進を図る。

なお、次期計画策定に向け、必要な情報収集や関係機関との連携に努める。

2 重点目標

- (1) スポーツ・レクリエーション活動の機会の充実
- (2) 生涯学習施設・設備の充実

3 具体的施策

- (1) スポーツ・レクリエーション活動の機会の充実
 - ①各種スポーツ教室及びスポーツ大会の開催
 - ②野田市体育協会を始めとするスポーツ団体への支援
 - ③スポーツ推進委員の研修会及び講習会への参加促進
 - ④武道の指導者を養成するための講習会の開催
 - ⑤障がい者スポーツについて関係機関と連携
 - ⑥新野田市スポーツ推進計画の策定
- (2) 生涯学習施設・設備の充実
 - ①総合公園の修繕工事の実施
- (3) 所管する施設の放射線量の測定及び対応

青 少 年 課

1 基本方針

青少年の健全育成を図るため、野田市青少年問題協議会から提案されている青少年健全育成活動の三つのテーマについて、地区別懇談会等を通じて各団体に協力要請を図る。

また、青少年の非行防止のため学校・家庭・地域が一体となってパトロール及び環境浄化活動の推進を図る。

2 重点目標

- (1) 青少年の健全育成活動の推進
- (2) 青少年の非行防止及び環境浄化活動の推進
- (3) 地域との連携の推進

3 具体的施策

- (1) 青少年の健全育成活動の推進
 - ① 青少年活動の支援及び青少年健全育成団体の支援
 - ② 地区別懇談会への支援
 - ③ 野田市関宿あおぞら広場の利用促進
 - ④ こどもまつりの実施
 - ⑤ 地域における健全育成活動の推進
- (2) 青少年の非行防止及び環境浄化活動の推進
 - ① 子どもたちが安心できる社会環境づくりの推進
 - ② パトロールの充実と環境浄化活動の推進
 - ③ 子ども安全情報の登録者の加入促進及びメール配信事業の推進
 - ④ 情報モラル講演会等の開催
 - ⑤ 非行防止の啓発活動の推進
- (3) 地域との連携の推進
 - ① オープンサタデークラブの実施
 - ② 学校・家庭・地域での「あいさつ・声かけ・会話」の推進
- (4) 所管する施設の放射線量の測定及び対応

興 風 図 書 館

1 基本方針

生涯にわたる学習意欲の高まりに対応するために、図書館機能の充実を図り、資料の提供、検索システムの拡充等、資料・情報提供機能の充実を図る。

また、図書館講座やブックスタート事業等の読書普及活動を実施し、多くの市民の図書館利用の促進を図る。

また、豊かな人間形成と市民文化を高揚する地域社会づくりの拠点としてのコミュニティ会館の利用の促進を図る。

2 重点目標

- (1) 図書館機能の充実
- (2) 生物多様性自然再生の取組

3 具体的施策

- (1) 図書館機能の充実
 - ① 図書館資料及び設備の充実
 - ② 情報提供機能の充実
 - ③ 読書普及活動の推進
 - ④ 学校図書館との連携
- (2) 生物多様性自然再生の取組
 - ① 図書館ホームページに生物多様性 こうのとりライブラリィの開設
 - ② 興風図書館内に生物多様性コーナーの開設
- (3) 所管する施設の放射線量の測定及び対応

Ⅱ 平成28年度事業報告・施設等利用状況

教 育 総 務 課

1 北部小学校普通教室等整備事業

北部小学校は七光台駅西側の土地区画整理事業に伴う住宅増加により、一時的な教室不足が生じたため、プレハブ校舎等の借上げを引き続き実施しました。

2 小学校空調設備設置事業

小学校20校の普通教室、特別教室、管理諸室等に空調設備を設置するための設計を実施しました。

3 中学校空調設備設置事業

中学校11校の普通教室、特別教室、管理諸室等に空調設備を設置するための工事と監理業務を実施しました。

4 中学校トイレ改修事業

(1) 南部中学校、北部中学校及び二川中学校トイレ改修工事

南部中学校及び北部中学校の校舎にある職員用と生徒用の和式大便器を洋式大便器へ交換しました。また、学校施設整備等基金を活用し、計画を前倒しして二川中学校の校舎にある職員用と生徒用の和式大便器を洋式大便器へ交換しました。

(2) 福田中学校、川間中学校及び岩名中学校トイレ改修工事設計

福田中学校及び川間中学校の校舎にある職員用と生徒用の和式大便器を洋式大便器へ交換するための設計を実施しました。また、学校施設整備等基金を活用し、計画を前倒しすることとした岩名中学校の校舎にある職員用と生徒用の和式大便器を和式大便器へ交換するための設計を実施しました。

5 幼稚園空調設備設置事業

幼稚園3園に空調設備を設置するための設計を実施しました。

社 会 教 育 課

1 人権学習講座

公民館及び福祉会館を会場に、身近な人権問題を学習テーマとした人権学習講座を実施しました。

事業名	実施期間	会 場	延べ参加者数
市民セミナー・人権コース※	11～2 月（4 回）	南部梅郷公民館	56 人
人権学習会	2 月（2 回）	福祉会館	101 人

※公民館事業に再掲（市民セミナー「老後を自分らしく～心豊かに過ごすために今できること～」）

2 成人式

「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」ことを目的に成人式を開催しました。新成人による実行委員会を組織し、式典の企画運営、進行を行いました。

実施日	会 場	出席者数（出席率）
1 月 9 日	文化会館	1,131 人（69.6%）

3 生涯学習ボランティア養成講座

生涯学習の一環として、また、シニア世代に対する生きがいつくりや退職後の地域活動参加へのきっかけづくり、人づくりを目的として、自分の学んだ知識や技術を地域社会に役立てる「生涯学習ボランティア」の養成講座を実施しました。

28 年度は、関宿中学校区における学校支援活動を担う人材養成を目的として、関宿小学校の学校図書室の環境整備を主とする「学校支援ボランティア養成講座」を実施しました。

実施日	会 場	延べ参加者数
9 月 29 日、10 月 6 日・12 日・21 日	関宿公民館 関宿小学校	35 人

※公民館事業に再掲（公民館主催講座数、受講者数）

4 生涯学習相談

多様化した市民の学習要求に対応するため、生涯学習支援事業として、社会教育課及び各公民館において、生涯学習相談窓口を開設し、年間 608 件の相談を受理し、学習機会や団体・グループ等の生涯学習情報を提供しました。

生涯学習相談の内訳

相談の形態			相談の内容				
面 談	電 話	メール・その他	講座・講演会	施 設	団体・グループ	人材・指導者	その他
357 件	251 件	0 件	218 件	180 件	205 件	10 件	0 件

*複合的な内容の相談が含まれているため、相談内訳の合計数と年間相談受理件数は異なります。

5 生涯学習コミュニティ広報の発行

多様化した市民の学習要求に対応し、市内の生涯学習に関する様々な情報をタイムリーに市民に周知するため、生涯学習コミュニティ広報として「まなびだより」、「公民館だより」、「図書館だより」を年間 7 回発行しました。

6 美術展示の実施

絵画の創作活動に励んでいる市民画家の優れた作品に親しむため、また市役所などの公共施設の空間を豊かにするために、野田美術会の協力を得て 5 施設に 14 点の絵画を展示しました。

7 野田市文化祭の実施

市民の文化・芸術活動の奨励及び生涯学習の振興を目的として、文化祭実行委員会を組織し、野田市文化祭を開催しました。

- ・舞台発表の部 実施日 11月3・5・6・12・13日
会 場 文化会館大ホール、櫂のホール小ホール
- ・作品展示の部 実施日 11月3・4・5日
会 場 興風会館、中央公民館、総合福祉会館、野田市役所
櫂のホール・ギャラリー
- ・各種行事の部 実施日 9月18日～3月18日
会 場 野田市役所、中央公民館、文化会館 他
延べ参加者数 23,900人（出演120団体、出品967点）

8 視聴覚教材ライブラリー利用状況

貸出件数（機材）

- ・16ミリ映写機 2件 ・スクリーン 5件 ・プロジェクター 126件
- ・スピーカー 5件 ・ビジュアルプレゼンター 2件

貸出件数（教材）

- ・16ミリ映画フィルム 4件 ・VHS（社会人権教育）20件 ・VHS（アニメ） 6件
- ・DVD（社会一般） 7件 ・DVD（社会人権教育） 4件 ・DVD（アニメ） 5件

9 集会所利用状況

	七光台集会所	島集会所	親野井次木集会所	西町集会所
利 用 回 数	205回	192回	649回	123回
延べ利用者数	4,775人	2,976人	5,959人	1,160人

10 伝統文化親子教室事業の支援

地域に伝わる伝統文化の活性化や復興等のため、将棋、いけばな、和装礼法各分野の実施団体の主体的、総合的な取組を支援することにより、伝統文化の確実な継承、地域の活性化に寄与しました。

教室名	開催回数	延べ受講者数
将棋親子	7回	263人
いけばな親子	6回	111人
和装礼法親子	12回	176人

11 文化会館委託文化事業

（1）大ホール

No.	月 日	事業名	入場者数
1	7月3日（日）	「日本のいちばん長い日」映画上映会	749人
2	9月3日（土）	小椋佳コンサート	855人
3	12月11日（日）	野田オーケストラと歌う会 モーツァルト「レクイエム」	926人
4	12月23日（金・祝）	おかあさんといっしょ「ガラピコぷ～がやってきた」（2回公演）	1,691人
5	3月11日（土）	吉田兄弟コンサート	581人
6	3月19日（日）	ミュージックフェスタ 2017	1,221人
入場者合計			6,023人

（2）小ホール

No.	月 日	事業名	入場者数
1	10月23日（日）	今市トール「アフタヌーンコンサート」	276人
2	1月22日（日）	グッドイヤーコンサート	283人
3	2月5日（日）	けやき寄席	244人
入場者合計			803人

利用状況

施設名	開館日数	利用日数	利用者数
文化会館（大ホール）	313 日	183 日	124,187 人
樺のホール（小ホール）	313 日	149 日	23,065 人
勤労青少年ホーム	293 日	293 日	28,899 人

12 文化財保護

郷土の歴史・文化的資源の適切な保護と活用を図り、市民の文化財保護意識の醸成に努めました。

（１）出土文化財の展示・公開

小学校を主とした公共性の高い施設に展示ケースを設置し、発掘調査により出土した地域の文化財を展示・公開することにより、郷土愛を育むことができました。

北部小学校 他小学校 14 校・樺のホール・南部梅郷公民館に継続設置

（２）文化財出前授業

市内の小学校において学芸員が文化財出前授業を実施し、文化財についての正しい知識や野田市の歴史についての説明を行い、多くの児童に興味を持ってもらうことができました。また、校外学習について協力することができました。

文化財出前授業 市内小学校全校（20 校）で実施

13 発掘調査

市内で行われる開発行為等の土地の現状を変更する行為について、埋蔵文化財の保護の観点から、これらの事業との調整及び発掘調査その他の措置を講じ、保護に万全を尽くすことができました。

（１）開発行為等との調整

① 埋蔵文化財の取扱いについての協議

協議件数 81 件 延べ面積 220,763.022 ㎡

② 土木工事等に関わる確認・本調査一覧

遺 跡 名	所 在 地	種別
中根八幡前遺跡（第 4 次）	中根新田字八幡 140-147 他	確認調査
野田貝塚（第 25 次）	清水字貝塚 568-2 他	確認調査
溜井遺跡（第 3 次）	吉春字溜井 373-1 の一部他	確認調査
七光台第 5 遺跡	吉春字西賤ヶ谷 1106-1	確認調査
南大和田遺跡（第 25 次）	山崎字南大和田 1231-1 他	確認調査
藤台遺跡	山崎貝塚町 46-3	確認調査
岩名立山遺跡（第 3 次）	岩名字前原 409-3 他	確認調査
武者土貝塚（第 2 次）	木間ヶ瀬字西武者土 188-2 他	確認調査
砂南南遺跡（第 2 次）	木間ヶ瀬字前堀 3880-2	確認調査
上野馬込遺跡（第 11 次）	花井新田字三丁歩 162-21 他	確認調査
中根八幡前遺跡（第 5 次）	中根新田字八幡 140-37 他	確認調査
野田貝塚（第 26 次）	清水字貝塚 555-6 他	確認調査
山崎宿里遺跡（第 17 次）	山崎字下里 1116-1	確認調査

(2) 報告書の刊行

埋蔵文化財を適切に保護し、その資料を得るための確認調査及び本調査のうち、12 件について報告書を刊行し、記録及び成果を公開することができました。

平成 28 年度野田市内遺跡発掘調査報告 下鹿野遺跡-第 3 次-、岩名作遺跡-第 9 次-、山崎宿里遺跡-第 15・16 次-、北大和田遺跡-第 4 次-、山崎貝塚周辺遺跡-第 16 次-、鳥居崎遺跡-第 2 次-、島遺跡、向原第 2 遺跡、谷津第 5 遺跡-確認調査・本調査-、三ツ堀殿山遺跡

14 民俗文化財

多くの人々が郷土の文化に親しみ、郷土に対する理解を深めることができるように、発表の機会の確保や広報活動の推進等の措置を行い、保持者、保持団体、後継者等の育成に努めることができました。

(1) 野田市民俗芸能保持団体育成事業

野田市民俗芸能のつどい開催

市内に伝わる民俗芸能の保存・育成・公開のため、第 69 回野田市文化祭各種行事の部として、11 月 27 日に「第 19 回野田市民俗芸能のつどい」を開催し、野田市民俗芸能連絡協議会から 5 団体と市内の小・中学校において民俗芸能活動を行う児童・生徒 7 団体の出演があり、11 演目を上演しました。約 700 人のご参加をいただき、多くの人々の郷土芸能への理解を得ることができました。

(2) 無形文化財記録作成

県指定無形民俗文化財「野田のつく舞」の保存・伝承のため、野田三ヶ町夏祭りを含んだ映像記録を作成しました。

(3) 後継者育成指導

無形民俗文化財後継者育成指導事業として、市内の民俗芸能保持団体 1 団体の指導の下、木間ヶ瀬小学校 3 年生児童 24 人と関宿中央小学校 3 年生児童 70 人に、各々の体育館で郷土芸能の体験をしていただきました。子どもたちにお囃子の横笛や棒剣術の型などを体験してもらうことにより、郷土の芸能について理解を深めていただきました。あわせて、指導用の横笛購入を行うことにより、児童・生徒たちに郷土芸能に触れてもらう機会を増やすことができました。

15 博物館事業

(1) 特別展

「生誕 140 年 染谷亮作と川間村～農業と教育の理想を目指して～」

会 期 10 月 15 日～12 月 17 日

入館者数 6,323 人

旧川間村の発展のために尽力した染谷亮作の生誕 140 年を記念し、染谷亮作が残した書簡や手紙、古写真、ゆかりの品々を展示し、その功績を紹介、再評価するとともに、平成 29 年に野田市編入 60 年を迎える旧川間村の歴史を振り返る機会としました。

(2) 企画展

市民参加型の企画展として市民公募展などを行い、新たな市民交流を促すことにより、市民のキャリアデザインに寄与することができました。

展 覧 会 名	会 期	入館者数（人）
野田に生きた人々 その生活と文化 2016～考古資料と新収蔵品から～	4 月 2 日 ～ 7 月 4 日	7,525
張子人形の世界へようこそ～高梨東道さんのコレクション～	7 月 16 日 ～ 10 月 3 日	7,671
集まれ！食の仕事人～見せます、私の仕事道具～	1 月 4 日 ～ 3 月 27 日	6,926

(3) 収蔵品特別展示

展 覧 会 名	会 期	入館者数 (人)
櫻田精一の油彩画「鳩」	4 月 29 日 ～ 5 月 30 日	2,630

(4) 講座・教室

①特別展・企画展関連事業

・特別展「生誕 140 年 染谷亮作と川間村～農業と教育の理想を目指して～」

講座・教室名	講師名	回数 (回)	延べ受講者数 (人)
学芸員による展示解説	当館学芸員	6	64
講演会「染谷亮作とその時代」	櫻井良樹氏	1	47

・企画展「野田に生きた人々 その生活と文化 2016～考古資料と新収蔵品から～」

講座・教室名	講師名	回数 (回)	延べ受講者数 (人)
子ども体験教室 「古代のアクセサリー勾玉をつくろう！」	当館学芸員	3	93

・企画展「張子人形の世界へようこそ～高梨東道さんのコレクション～」

講座・教室名	講師名	回数 (回)	延べ受講者数 (人)
コレクターによるギャラリートーク	高梨東道氏	4	31

②キャリアデザインを支援する事業

講座・教室名	講師名	回数 (回)	延べ受講者数 (人)
自主研究グループ育成連続講座 「四季の暮らしを楽しむ 和の “しつらい” レッスン」	当館学芸員 ・ 小川浩氏	5	95
キャリアデザイン連続講座 「人生 80 年時代を楽しく元気に生きる」	松田満江氏	3	19

③親子を対象とした講座

講座・教室名	講師名	回数 (回)	延べ受講者数 (人)
親と子の茶道講座 「飲もう！たてよう！お抹茶体験」	五十嵐宗玲氏	2	31

(5) ミュージウムコンサート

開催日	事業名	出演者・出演団体	来場者数 (人)
6 月 12 日	横笛と太鼓で奏でる雅楽・邦楽・民謡 10 選～過去・現代・そして未来へ～	野田大杉ばやし社中	84
2 月 25 日	サクソとピアノで奏でるクラシック	栗原智子氏、小林志摩子氏	126

(6) 呈茶席

開催日	協力者・協力団体	来場者数 (人)
6 月 26 日	野田市茶道協会	67
11 月 20 日	野田市茶道協会	63
3 月 26 日	野田市茶道協会	53

(7) 図書の刊行

- ・特別展図録「生誕 140 年 染谷亮作と川間村～農業と教育の理想を目指して～」
- ・戦後 70 周年記念誌 貫太郎翁の思い出 増刷

(8) 利用状況

郷土博物館	28,445 人
旧花野井家住宅	5,718 人
鈴木貫太郎記念館	6,921 人

16 公民館事業

市内11の公民館では、地域の特色ある自然や文化を基底に、生活課題や地域課題の解決に向けた学習を組織し支援することにより、地域住民の学びを通じた人づくりの場として、コミュニティの醸成や地域の担い手づくりに大きな役割を果たすことができました。

また、公民館活動を推進する上では、地域住民一人一人が学習活動や地域づくりの主体であることを念頭に置き、多様な価値観や、地域住民相互の学び合いを尊重し事業を展開することができました。

【公民館主催講座】

(1) 家庭教育学級

① 幼児コース

2～5歳の保護者を対象に、講話や実技を通して、心と身体の成長段階の理解を深めました。

2コース 11回 延べ受講者数 288人

② 小学コース

小学生の保護者を対象に、家庭教育上必要な知識と技能、心身ともに健全な子育てをするための方法を学びました。

8コース 45回 延べ受講者数 5,702人

③ 就学時健康診断時家庭教育講演

小学新1年生の保護者を対象に、入学前の心得や家庭と学校の役割等について学びました。

小学校 20校 延べ受講者数 1,302人

④ 出前家庭教育講演

中学生の保護者を対象に、思春期の子どもの心理や親の対応等について学びました。

中学校 10校 延べ受講者数 1,411人

(2) 子どもの学び舎 ―夏休み子ども自習教室―

夏休み期間中の小学生の学習習慣の維持を目的に、市内 11 公民館にて様々な内容で学習サポートを行いました。 47コース 延べ受講者数 3,008人

(3) 市民セミナー

① 「老後を自分らしく～心豊かに過ごすために今できること～」

高齢者の就業や生活設計、遺言・相続、介護問題等をテーマに、高齢期に訪れるであろう出来事に対し、誰もが自分らしく心豊かに過ごすためにできることを学び、互いの人権を尊重する人間関係やつながり、支え合う共助について理解を深めることができました。 延べ受講者数 56人

② 「暮らしの時事情報を読む」

日常メディア等から入ってくる様々な時事情報について、幾つかのジャンル別に学習し、分析して活用するスキルを高めることができました。 延べ受講者数 38人

③ 「防災に生かせる身近な地学～地震・気象編～」

熊本地震から学ぶ最新情報や土砂災害等の理解につながる身近な地学・気象等を学習し、防災・減災について認識を深めることができました。 延べ受講者数 57人

(4) 各種講座

① 青少年教育	18 講座	延べ受講者数	2,905 人
② 女性教育	8 講座	延べ受講者数	1,783 人
③ 成人教育	69 講座	延べ受講者数	4,738 人
④ 高齢者教育	10 講座	延べ受講者数	4,173 人

(5) パソコン講座

主に野田公民館の情報活用コーナーを会場にパソコン講座を開設し、日常生活に即したテーマにおいて、インターネットやワード、エクセル等の基本操作を学びました。

12 講座 延べ受講者数 1,086 人

(6) その他

①発表会 延べ参加者数 2,046 人

②作品展 延べ参加者数 7,068 人

③各種行事 延べ参加者数 28,833 人

公 民 館 利 用 状 況

公 民 館 名	主催及び共催		貸 館		計	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
中 央 公 民 館	95	5,460 人	3,432	115,917 人	3,527	121,377 人
野 田 公 民 館	540	22,126	2,556	60,571	3,096	82,697
東 部 公 民 館	66	3,394	2,563	33,584	2,629	36,978
南部梅郷公民館	99	11,619	3,285	45,187	3,384	56,806
北 部 公 民 館	91	4,542	2,229	34,544	2,320	39,086
川 間 公 民 館	77	2,756	776	10,112	853	12,868
福 田 公 民 館	89	4,694	1,555	22,262	1,644	26,956
関宿中央公民館	71	3,229	1,660	15,863	1,731	19,092
関 宿 公 民 館	73	1,823	1,219	8,374	1,292	10,197
二 川 公 民 館	73	3,711	1,414	13,080	1,487	16,791
木間ヶ瀬公民館	84	5,636	1,410	17,125	1,494	22,761
計	1,358	68,990	22,099	376,619	23,457	445,609

※ 利用者数には、登録を必要とする利用者数及び小ホールの利用者数を含む。

登録を必要とする利用状況（再掲）

	公 民 館 名	登録者数（延べ登録者数）	延べ利用者数	登録の方法
情報活用コーナー	野田公民館	209 (20,311) 人	17,837 人	随時受付
リフレッシュルーム	野田公民館	135 (3,655)	20,101	講習会月3回開催
ビデオ編集室	野田公民館	0 (215)	0	

17 公民館機能の充実

福田公民館の高圧変電設備が故障し停電したため、改修工事を実施しました。

関宿中央公民館の空調機（冷凍機）ポンプが修理不能となったため、新規で各部屋に空調機（18 台）を導入する空調設備改修工事を実施しました。

事 業 名	内 容
福田公民館高圧変電設備改修工事	高圧変電設備の改修工事
関宿中央公民館空調設備改修工事	空調設備の改修工事
関宿中央公民館空調設備改修工事監理業務委託	空調設備改修工事の監理業務

18 川間公民館の建設

旧川間公民館は昭和 46 年 3 月の建築で、市内公民館で最も古く老朽化が進んでおり、地域の生涯学習の拠点であるとともに災害時の避難所・支部連絡所の機能を果たすために新たに建設しました。

川間公民館の新築を進めるに当たり、川間公民館建設検討懇談会より、平成 25 年 10 月に建設位置及び規模等の意見を集約した第 1 回中間報告、27 年 1 月に各部屋の施設設備の在り方についての第 2 回中間報告が提出され、これを基に 26 年度、27 年度の 2 か年事業で設計を進め、懇談会や福祉団体との協議を経て、実施設計を行いました。

新築工事については 27 年度、28 年度の継続事業で行い、28 年 1 月に着工し、同年 12 月に完成しました。29 年 1 月 21 日に新館が開館し、落成記念式典及び記念行事を実施しました。

社 会 体 育 課

1 指導者講習会

市民スポーツの競技力向上と生涯スポーツ人口の拡大を図るため開催しました。基礎・基本を大事にしながら、競技者個々がより向上していくためのポイントを幅広い視点で捉え、それらに対する適切な指導方法を享受することができました。また、スポーツ種目の持つ運動特性を的確に把握するとともに、競技レベルに応じた運動の楽しみ方についても学ぶことができました。

講習会名	実施日	会場	対象	参加者人数
少林寺拳法指導者講習会	9月18日(日)	総合公園体育館	少林寺拳法指導者	12

2 スポーツ大会

小学生から高齢者までの幅広い年齢層の市民が参加できる種目を設定して大会を開催しました。種目ごとに参加対象者の競技レベルを考慮し実施しましたので、白熱した接戦が繰り広げられました。また、大会を通し参加者相互の親睦を深めることもできました。各種目とも、体育協会の専門部の協力により公正で的確な審判技術に基づき円滑な競技運営がなされました。

大会名	実施日	会場	対 象	参加者人数
グラウンド・ゴルフ大会	9月17日(土)	関宿総合公園グラウンド・ゴルフ場	市民	184
市民駅伝競走大会	11月20日(日)	総合公園内周回コース	市内小中高・一般	820
関宿城マラソン大会	1月29日(日)	関宿城博物館周辺河川敷特設コース	市民及び近隣市町民	721

3 健康体力づくり運動

市民誰もが、健康で明るい生活を営み、実りある人生を積極的に送っていただくため部門ごとに実施しました。スポーツ推進委員の協力を得て開催した各種事業には、市民はもとより近隣市町から多くの参加者がありました。健康・体力づくりの取組は着実に市民の間に広がりを見せています。

行事名	実施日	会場	対象	参加者人数
手づくりフェスティバル	6月4日(土)	総合公園体育館	市民	289
健康づくりフェスティバル	10月16日(日)	保健センター	市民	1,839 (体力測定) 100

4 スポーツ推進委員主催事業

生涯スポーツ普及のため、誰でも気軽に楽しめる軽スポーツの紹介を兼ねて各種の大会を開催しました。この事業(大会)を通し、着実な軽スポーツ人口の拡大を図ることができました。また、東葛飾地区(4市)内における参加者相互の親睦を深めることもできました。

行事名	実施日	会場	対象	参加者人数
手賀沼ウォーク	5月14日(土)	我孫子市手賀沼周辺コース	近隣市民	164
オーバルボール・室内ペタンク大会	6月19日(日)	野田市総合公園体育館	各市代表	181
ポールウォーキング実技研修	11月5日(土)	鎌ヶ谷市福太郎スタジアム	近隣市民	84

5 スポーツ少年団関連事業

近隣市町チームとの交流を通し、技術の向上を図るとともに団員相互の親睦を深めることを目的に各種目で大会を開催しました。参加団員（チーム）の技能レベルも年々向上しており、各種目で熱戦が繰り広げられました。

＜スポーツ少年団近隣市町交流大会＞

行 事 名	実施日	会 場	対 象	人数（チーム）
ミニバスケットボール	5月14日（土） 15日（日） 6月5日（日）	各地区小学校体育館	市内及び近隣 スポーツ少年団	750人
サッカー	6月19日（日）	尾崎小学校		12チーム
空手道	6月12日（日）	関宿総合公園体育館		94人
バレーボール	7月31日（日）	総合公園体育館		18チーム

6 生涯スポーツ推進事業

バレーボールを通して、市民のスポーツ意識と競技力の向上を目指し次のカリキュラムで実施しました。参加者は、バレーボールの持つ魅力を深く堪能することができました。

行 事 名	実 施 日	会 場	対象	参加者人数
バレーボール教室 （基本練習・ミニゲーム等）	11月6日（日）	総合公園体育館	市民	300

7 総合公園体育館利用状況

	一般・学生		中学生以下		合計	
	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数
大 体 育 室	942	28,467	480	19,282	1,422	47,749
小 体 育 室	1,517	12,523	342	2,909	1,859	15,432
柔 道 場	249	2,741	192	3,049	441	5,790
剣 道 場	183	1,058	125	1,007	308	2,065
会 議 室 等	350	4,203	92	489	442	4,692
トレーニングルーム	-	41,528	-	-	-	41,528
計	3,241	90,520	1,231	26,736	4,472	117,256

8 総合公園屋外施設利用状況

	一般・学生		中学生以下		合計	
	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数
野 球 場	174	9,980	53	6,505	227	16,485
陸 上 競 技 場	1,697	22,192	936	30,345	2,633	52,537
庭 球 場	10,218	21,632	3,633	10,242	13,851	31,874
自 由 大 広 場	40	1,577	57	3,456	97	5,033
芝 生 広 場	1,043	14,713	1	74	1,044	14,787
スポーツライミングウォール	-	547	-	-	-	547
水 泳 場	-	19,385	-	27,390	-	46,775
スケートボードパーク	-	750	-	-	-	750
計	13,172	90,776	4,680	78,012	17,852	168,788

9 関宿総合公園体育館利用状況

	一般・学生		中学生以下		合計	
	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数
メインアリーナ	589	18,152	888	33,639	1,477	51,791
サブアリーナ	1,965	26,026	404	7,887	2,369	33,913
会議室等	563	5,477	171	1,721	734	7,198
トレーニングルーム	-	27,222	-	-	-	27,222
計	3,117	76,877	1,463	43,247	4,580	120,124

10 関宿総合公園屋外施設利用状況

	一般・学生		中学生以下		合計	
	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数	回数	利用者延べ人数
グラウンド・ゴルフ場	3,150	23,339	7	26	3,157	23,365
フットサル場	78	541	96	732	174	1,273
計	3,228	23,880	103	758	3,331	24,638

11 体育施設等利用状況

施設名	回数	利用者延べ人数
川間体育館	734	10,941
福田体育館	1,863	18,436
福田運動場・野球場	151	3,767
福田運動場・庭球場	792	5,615
生涯スポーツ北広場	262	6,694
岩名調整池庭球場	316	2,058
座生川1号調節池スポーツ広場	9	220
南部地区スポーツ広場(グラウンド)	501	77,585
南部地区スポーツ広場(庭球場)	327	22,920
関宿少年野球場	133	5,637
関宿ふれあい広場(野球)	106	23,552
関宿ふれあい広場(サッカー)	46	10,922
関宿みんなのスポーツの広場	139	6,544
計	5,379	194,891

12 春風館道場利用状況

施設名	利用件数	利用者延べ人数
剣道場	970	11,116
柔道場	580	2,438
弓道場	849	2,694
計	2,399	16,248

青 少 年 課

1 オープンサタデークラブ

(1) 目 的

土曜日に地域の教育力を活用した課外活動を行うことにより、子どもたちに体験を通じて「豊かな人間性の育成と共に規範意識を育む」場を創出するもの。

(2) 実 施 日 第1・第3土曜日

(3) 実 施 講 座

会場名 (27 会場)	講座名 (35 講座)	平成 28 年度年間集計		
		延べ申込者数(人)	延べ出席者数(人)	出席率(%)
第一中	柔道	206	112	54.4
清水台小	剣道	433	242	55.9
	スナッグゴルフ	112	78	69.6
中央小	ことっ子くらぶ	595	423	71.1
	囲碁	141	101	71.6
樺のホール	茶道	182	146	80.2
勤労青少年ホーム	和太鼓	404	271	67.1
柳沢小	ティーボール	457	281	61.5
	クラフトくらぶ	657	387	58.9
宮崎小	バドミントン	1,593	910	57.1
市民会館	生け花	280	227	81.1
	日本舞踊クラブ	140	115	82.1
東部小	生け花	146	132	90.4
南部小	理科クラブ	429	227	52.9
南部梅郷公民館	茶道	214	171	79.9
みずき小	剣道	334	226	67.7
	図工くらぶ	512	274	53.5
山崎小	生け花	143	106	74.1
福一小	剣道	159	68	42.8
二ツ塚小	絵画教室	425	263	61.9
	柔道	160	92	57.5
北部小	小学生バレー	1,254	654	52.2
北部公民館	日常のお作法	204	127	62.3
七光台小	バドミントン	1,098	592	53.9
	書道	348	210	60.3
北コミ	茶道	204	135	66.2
岩木小	アートクラブ	598	347	58.0
	剣道	442	230	52.0
川間小	バドミントン	1,154	815	70.6
尾崎小	ハワイアンフラ	540	330	61.1
関宿小	ミニバスケットボール	1,235	644	52.1
二川小	剣道	276	209	75.7
関根名人記念館	将棋	683	393	57.5
木間ヶ瀬小	バドミントン	842	503	59.7
関宿中央小	剣道	224	163	72.8
合 計		16,824	10,204	60.7

2 子ども会ジュニアリーダー養成講習会

子ども会のリーダーとして活動するための理論・方法・実技の修得ができました。

期 間 4月～2月

会 場 青少年センター他

延参加者数 183人

No.	学 習 課 題	講 師
1	開講式 子ども会の意義、屋内ゲームを楽しもう	野田市子ども会 育成者・指導者
2	子ども会のしくみ、子ども会活動のいろいろ、子ども会と安全、共同・個人装備の使い方	
3	共同・個人装備の使い方、活動技術	
4	共同・個人装備の使い方、活動技術	
5	キャンプ事前説明会、活動技術	
6	キャンプ研修会2泊3日	
7	子ども会活動の進め方、ジュニアリーダーの誇りと役割	
8	なわとび、ニュースポーツ	
9	文化芸能活動	
10	児童文化活動	
11	児童文化活動	
12	子ども会活動の進め方、創作活動	
13	子ども会と安全、レクリエーション活動ほか	
14	児童文化活動、ゲームを楽しもう、閉講式	

3 ふるさと伝承講座

風俗・習慣等の伝承を通して世代間の交流を図ることができました。

内 容	開催日	会 場	延べ参加者数
地域人材の指導者により、茶道の講義、実務体験と太巻寿司作りの体験をした。	12月19日 1月28日	東部小学校	70人

4 各種行事

行 事 名	開 催 日	会 場	対 象	延べ参加者数
青少年柔剣道大会	4月17日	総合公園体育館	小・中・高・一般青年	347人
子ども釣大会	6月4日	旧関宿クリーンセンター	小・中学生	546人
こどもまつり	10月23日	清水台小学校	子ども	約800人
少年野球教室	11月27日	総合公園野球場	小・中学生、指導者	295人
親子映画会	3月5日	野田市文化会館	親子	約660人

5 補導活動

青少年の非行防止と環境浄化のために、駅周辺や大型店を中心として市内全域で街頭補導を行いました。

(1) 街頭補導実施状況

補導時間帯	回 数 (回)	従事者数 (人)	補導少年数 (人)		
			男	女	計
午前 (9時～11時)	349	820	12	7	19
午後 (2時～5時)	353	877	18	15	33
夜間 (6時～9時)	33	191	2	2	4
計	735	1,888	32	24	56

(2) 青少年センター利用状況

主催及び共催		貸 館		計	
回数(回)	利用者(人)	回数(回)	利用者(人)	回数(回)	利用者(人)
76	358	278	4,196	354	4,554

6 関宿あおぞら広場利用状況

利 用 目 的	件 数	利 用 人 数			
		大 人	小学生以下	中 学 生	計
キ ャ ン プ	75 件	973 人	399 人	56 人	1,428 人
バ ー ベ キ ュ ー	7	83	46	0	129
グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ	252	4,020	0	0	4,020
会 議	9	127	0	5	132
そ の 他	28	602	323	20	945
計	371	5,805	768	81	6,654

図 書 館

1 主な行事等

実施日	行 事 名	参加者数
4 月～3 月 (月 3 回)	ブックスタート 3 か月健診時に、絵本の読み聞かせの大切さを伝えながら、親子に絵本等を贈りました。 (保健センター及び関宿保健センターにて実施)	897 組
4/14～ 5/31	展示事業「図書館資料の活用事例」展 (興風図書館にて実施)	—
4/17	図書館子どもまつり 子ども読書の日(4/23)を記念し、全館において、子どもの読書推進のためのイベントを実施しました。 (興風・南・北・せきやど図書館にて実施)	興風 397 人 南 192 人 北 182 人 せきやど 87 人
7/15～ 9/ 4	としょかん読書ビンゴ (興風図書館にて実施)	興風 508 人
7/21～ 8/31	夏休み子ども読書スタンプラリー (南・北・せきやど図書館にて実施)	南 671 人 北 873 人 せきやど 392 人
7/22	夏休み図書館講座「図鑑で遊ぼう！図鑑と遊ぼう！」 講師 斎木健一氏(千葉県立中央博物館) (興風図書館にて実施)	34 人
7/31～ 8/31	展示事業「超大型本」展 (興風図書館にて実施)	—
10/ 5	図書館講座「衣替えでやりたい3つのこと」 講師 渡邊真理氏(e-収納渡辺オフィス主宰) (興風図書館にて実施)	26 人
11/ 2 12/ 8 1/15	おはなしボランティアステップアップ研修(全3回) 講師 秋葉恵子氏(瀬田文庫) (興風図書館にて実施)	17 人 23 人 23 人
12/15～ 2/12	展示事業「幸せをはこぶコウノトリ」展 (興風図書館にて実施)	—
12/22	図書館講座「チーズをおいしく楽しむ会」 講師 雪印メグミルク食育担当者 (興風図書館にて実施)	18 人
1/26	図書館講座「おうちで楽しむ読み聞かせ」 (興風図書館にて実施)	5 人
2/12	図書館講座「かんたんに作れる和紙の雛飾り」 講師 日本折紙協会認定講師 (興風図書館にて実施)	24 人

2/18	興風図書館リサイクル市 (興風図書館にて実施)	252 人
毎週土曜日	おはなし会等	
毎週土曜日	えほんの会・すてっぷ 1 (3歳から) 興風図書館	212 人
毎週日曜日	えほんの会・すてっぷ 2 (4歳から) 興風図書館	143 人
第 1 日曜日	ふしぎの国のおはなし会 (5歳から) 興風図書館	178 人
毎週土曜日	科学あそび教室 (小学生) 興風図書館	120 人
毎週土曜日	えほんのじかん (3歳から) 南図書館	274 人
毎週土曜日	えほんとおはなしのじかん (5歳から) 南図書館	296 人
毎週水曜日、 第 2・第 4 土曜日	本とおはなしの会 (5歳から) 北図書館	370 人
毎週水曜日	えほんの会 (3歳から) 北図書館	271 人
毎週日曜日	にじのおはなし会 (5歳から) せきやど図書館	154 人

2 図書館各種利用統計

①貸出利用登録

(人)

区分	平成 28 年度	平成 27 年度	対前年度比較
興風	19,211	19,860	△649
南	9,744	9,888	△144
北	10,905	11,051	△146
せきやど	6,507	6,834	△327
合 計	46,367	47,633	△1,266

②貸出点数

(点)

区分	平成 28 年度	平成 27 年度	対前年度比較
興風	441,199	452,322	△11,123
南	224,317	228,721	△4,404
北	231,027	241,467	△10,440
せきやど	110,893	116,105	△5,212
合 計	1,007,436	1,038,615	△31,179

※平成 28 年度開館日数 興風 308 日、南 304 日、北 304 日、せきやど 304 日

③予約サービス

(件)

区分	件数	受付状況		処理状況 (非所蔵分)		
		所 蔵	非所蔵	購 入	借用 他	提供不可
興風	70,403	67,351	3,052	1,727	1,315	10
南	48,147	45,573	2,574	970	1,577	27
北	51,791	49,891	1,900	848	1,044	8
せきやど	15,166	14,570	596	177	413	6
合 計	185,507	177,385	8,122	3,722	4,349	51

④レファレンス

(件)

区分	件数
興風	1,125
南	863
北	1,386
せきやど	1,442
合計	4,816

⑤ハンディキャップサービス

登録者	20 人
宅送貸出（図書）	1,236 点
（CD）	95 点
（DVD）	18 点
（録音図書類）	96 点
郵送貸出（録音図書類）	73 点
来館貸出（録音図書類）	13 点

⑥興風図書館第1会議室の利用状況 158 回／延べ利用者数 2,734 人

⑦視聴覚ブースの利用状況 興風 2,493 回／延べ利用者数 2,827 人
せきやど 1,769 回／延べ利用者数 2,153 人

3 蔵書状況

①図書

（冊）

区 分	興 風	南	北	せきやど	合 計
一般書 （うち郷土資料）	326,726 (24,164)	61,168 (3,029)	64,802 (2,809)	52,801 (5,281)	505,497 (35,283)
児童書	42,348	18,468	16,012	16,039	92,867
合計	369,074	79,636	80,814	68,840	598,364

②視聴覚資料

（点）

区 分	興風	せきやど	合計
C D	10,841	7,211	18,052
ビデオテープ	2,394	1,609	4,003
D V D	1,209	988	2,197

③ハンディキャップサービス資料

区分	興風
録音図書	1,529 巻
点字図書	307 冊

4 コミュニティ会館利用状況

区 分	南コミュニティ会館	北コミュニティ会館	中央コミュニティ会館	関宿コミュニティ会館	合 計
利用件数	4,780 件	5,367 件	2,635 件	1,221 件	14,003 件
利用人数	51,485 人	65,049 人	24,849 人	16,811 人	158,194 人

学校教育

I 平成29年度基本方針・重点目標・具体的施策

学 校 教 育 課

1 基本方針

「確かな学力」の定着を目指し、本市独自の教育環境整備事業の分析・検証を踏まえ施策を再構築したり、二学期制及び土曜授業の趣旨を生かしたりして、多様な学習の機会を設けていく。

子どもの教育は学校だけではなく、保護者・地域との相互の連携が重要であるという観点から、平成19年度に「のた教育の日」を制定した。平成29年度も引き続き地域に立脚した教育環境風土をつくり、安全安心な教育環境を確保し、様々な学習ニーズ、併せて保護者・地域のニーズに対応していく。

さらに、学校教育の充実・発展を図るため、教職員の適正配置と事務支援、児童生徒の健康保持、学校給食の充実に努めていく。

2 重点目標

- (1) 確かな学力の向上
- (2) 健やかな体の育成
- (3) 安全安心な学校（園）づくり
- (4) 生物多様性自然再生の取組

3 具体的施策

- (1) 確かな学力の向上
 - ①小学校学級事務支援員の配置事業
 - ②サポートティーチャー等市非常勤講師の配置事業
 - ③学校図書館司書の配置事業
 - ④小中学校教職員の適正な人事異動と配置
- (2) 健やかな体の育成
 - ①学校保健教育の指導・支援
 - ②生活習慣病健診事業
 - ③薬物乱用防止教育の充実
 - ④労働安全衛生管理体制の充実
 - ⑤食育の推進
 - ⑥安全安心な給食の提供（放射能対応、食物アレルギー対応、学校給食施設における衛生管理の指導）
 - ⑦給食費滞納の解消（児童手当の活用等）
- (3) 安全安心な学校（園）づくり
 - ①教職員による不祥事根絶への取組
 - ②特別支援学級・通級指導教室の充実
 - ③特別支援学級支援員等の配置事業
 - ④要配慮児童生徒支援員の配置事業
 - ⑤要・準要保護及び特別支援学級児童生徒への就学援助等事業
 - ⑥公立幼稚園の在り方の検討
- (4) 生物多様性自然再生の取組
 - ①学校給食における黒酢米（減農薬・減化学肥料）の啓発事業

4 取組状況

(1) 教育環境整備の見直し及び推進

① 土曜授業実施状況の把握と検証

土曜授業の導入により、土曜日の活用を有意義なものとするとともに、全児童生徒に対してよりきめ細かで質の高い指導を行い、基礎基本を定着させ学力向上を目指していく。また、各学校の課題を明確にし、その対策について、他校の事例も参考にしながら改善が図れるよう教育委員会として指導助言を行う。

② 学校評議員制度の活用

学校評議員制度により、地域に開かれた学校づくりを目指し、学校運営や教育活動に関する事項、学校と家庭や地域社会との連携に関する事項等についてご意見をいただき、学校運営に生かしていく。

※学校評議員 151人(1校5人以内)

③ 学校図書館司書の配置事業

図書館運営では、図書の貸出し・整理に加えて、図書の質・量の充実、教科での活用に力を入れる。そのため、4校に学校図書館司書を配置し、1名はスーパーバイザーとして市内の学校に拠点を置き、要請のあった学校に出向き、要望に応じ支援をしていけるようにする。

配 置 期 間	配 置 校
4 月 ～ 3 月	東部小、清水台小、二川小、関宿中央小

④ 療休等補助教員の配置事業

小中学校の県費負担教職員が、病気・けが・その他の事由で休む場合に、県費負担教職員が補充されるまでの期間、あるいは補充されない場合に、学校運営に支障を来さないために、市費により講師を配置する。

⑤ 音楽非常勤講師の配置事業

音楽教育の充実を希望する学校へ、音楽指導に優れた講師を5人配置する。担任と講師とのチーム・ティーチングでの音楽指導、また、部活動や学校行事における音楽指導等により、児童の音楽に対する興味・関心も高まり、また、保護者・地域からも良い評価を受けている。

配 置 期 間	配 置 校
4 月 ～ 3 月	東部小、福田第一小、福田第二小、川間小、柳沢小、二ツ塚小、木間ヶ瀬小、関宿小

⑥ サポートティーチャーの配置事業

小中学校にサポートティーチャーを配置することにより、担任も含め複数で指導に当たり個々に応じたきめの細かい授業を行う。授業内容は、算数・数学を中心に担任とのチーム・ティーチングや必要に応じ習熟度別、学習課題別等の少人数編制によるグループ学習を行う。また、学校の実情に合わせて他の教科や他の学年についても弾力的に実施する。

⑦ 中学校数学サポーターの配置事業

県費からの少人数加配を希望しながら配置のなかった中学校に、これまでのパートナーシップ事業において実績のある東京理科大学からの大学生や大学院生を、数学のチーム・ティーチング講師として派遣する。

⑧ 小学校学級事務支援員の配置事業

学級担任が行う事務を補助する学級事務支援員を小学校20校に20人配置する。学級担任の事務負担を軽減することで、学級担任が児童と向き合う時間を確保する。

⑨ 小中学校教職員の適正な人事異動

教育効果を高め、調和的な学校運営や学校の活性化を図るため、活発な人事交流や新規採用により適材適所の人員配置を推進し、職員構成の適正化を目指した人事を行う。

(2) 特別な教育的ニーズのある児童生徒の適正就学、就学援助、育英事業

① 特別支援学級・通級指導教室の増設と充実

特別な支援を必要とする子どもたちが年々増加傾向にある。子どもたちの教育的ニーズや保護者の要望に応えられるように特別支援学級・通級指導教室の増設と充実に努める。

② 特別支援学級支援員の配置事業

特別支援学級に就学している児童生徒の障がいが多様化しており、一人一人の状況に合わせ、きめ細かな指導を行うために、特別支援学級支援員の配置を行っていく。

派遣校	中央小	宮崎小	東部小	南部小	川間小	柳沢小	山崎小	岩木小	尾崎小	七光台小	木間ヶ瀬小	二川小	関宿中央小	第一中	第二中	東部中	南部中	川間中	岩名中	木間ヶ瀬中	二川中	計
派遣人数	5	2	2	2	1	1	3	3	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	44

③ 看護師配置事業

日常生活において、医療行為が必要な児童に対する安全の確保と適切な医療ケアを行うため看護師の配置を行っていく。

④ 要配慮児童生徒支援員配置事業

通常学級に在籍し、特段の配慮を要する児童生徒に対し、適切な支援を行うため支援員の配置を行っていく。

⑤ 要・準要保護及び特別支援学級児童・生徒への就学援助

経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、「要保護及び準要保護就学援助事業」として、学校教育における必要な援助を行っていく。また、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、「特別支援教育就学奨励費補助金交付事業」として、特別支援学級への就学のための経済的な援助を行っていく。

⑥ 育英事業

経済上の理由により、大学等へ進学や就学が困難な方を対象に、育英資金の貸付けを行う。

区 分	貸 与 額
大学又は専修学校(専門課程)に在学する者	月額15,000円

※平成22年度より高校生への新規貸与は廃止

(3) 幼稚園教育

① 私立幼稚園の就園奨励費の補助事業

私立幼稚園に就園させている幼児の保護者に対し、経済的負担を軽減し、幼児教育の振興に資するため、保護者の負担能力に応じ、就園奨励費補助金を交付する。

② 公立幼稚園の在り方の検討

行政改革大綱の取組方針に基づき、公立幼稚園の保育料や私立幼稚園就園児に対する助成との関係に留意しつつ、私立幼稚園を含めた幼児教育支援の視点からの検討を進める。

(4) 学校保健活動の推進

① 学校保健教育の指導・支援

各学校が計画に基づいて充実した学校保健活動を推進できるよう、必要に応じた資料の収集や的確な情報提供を行うとともに、県教育庁学校安全保健課や医師会・歯科医師会・薬剤師会・学校保健会・健康福祉センター（保健所）等との連絡調整を図りながら、適切な指導・支援に努める。

② 定期健康診断の円滑な実施

各学校における定期健康診断が円滑に実施されるよう以下の点に努める。

a 学校医・学校歯科医・学校との連携

b 結核検診については、結核対策判定委員会の指導の下、判定結果に応じ関係機関と連携を取り適切な対応を図る。

c 各学校では、家庭との連絡により児童生徒の健康状態を的確に把握するとともに、健康診断後は結果に応じた適切な事後の措置を図る。

③ 環境衛生管理の指導・支援

児童生徒の生命を守り、心身の発達を促し、健康の保持増進、学習能率の向上、児童生徒の豊かな育成を図るために、以下の点に留意し学校環境の定期的検査や日常点検について指導・支援に努める。

- a 日常点検を、授業開始時や授業中または授業終了時等の適切な時に実施する。
- b 学校環境衛生管理における飲料水検査、プール水質検査、照度・照明検査、教室空気検査、ダニアレルゲン検査等を、定期的に科学的な方法で把握していく。

④ 生活習慣病健診事業

近年、生活様式の変化に伴い、成人だけでなく、小児期から生活習慣病の兆候が見られることから、その予防と健康な生活を管理していくため、以下のとおり生活習慣病予防健診を実施する。

- a 実施対象 市内の小学校4年児童全員（希望制）・小学校4年の検診時に所見のあった小学校6年の検診を希望する児童
- b 健診内容 肥満度・血液検査（総コレステロール／HDLコレステロール）・血圧・尿検査
健診実施後は、結果を保護者に知らせ、必要に応じ医師から指導を受けることを勧めたり、学校における保健指導を実施したりするなど、児童生徒の適切な健康管理に努める。
また、小児期における生活習慣病対策の一環として、保護者、児童を対象にサマースクールを実施する。サマースクールでは、保健指導、栄養指導、運動指導を行う。

・サマースクール

実施日	実施場所	内 容
平成29年 7月27日	南部梅郷公民館 南部小学校プール	肥満防止を含め、正しい食生活や運動習慣、生活リズムなど、自分の生活習慣を振り返り、見直すよう指導を行う。平成29年度も小学校4～6年生の児童・保護者の希望者により実施。

⑤ 薬物乱用防止教育の充実

薬物乱用などの行為は児童生徒本人の心身を深く傷つけ、家庭や社会にも大きな影響を与えることを理解させるために、各学校においては、学校薬剤師、健康福祉センター、警察、麻薬・覚せい剤乱用防止センター等の各関係機関との密接な連携を図りつつ、薬物乱用防止教室等を毎年計画的に開催し、薬物乱用防止教育の充実に努める。

⑥ 労働安全衛生管理体制の充実

労働安全衛生法に基づき、学校教職員の安全と健康を確保するため野田市学校職員安全衛生管理規定により、労働安全衛生管理体制づくりを進める。労働安全衛生法の趣旨及び制度への理解を深め、労働安全衛生の推進を図るため、労働安全衛生連絡会議を開催する。各学校の校務分掌へ衛生委員会を位置付けし、総括安全衛生管理者（50人以下の学校は安全衛生推進者）の指名及び、面接指導体制の整備を行う。また、実施状況を見ながら、医師会、校長会との連携を密にし、着実に体制づくりを推進していく。

⑦ 感染症及び食中毒の予防の徹底と拡大防止対策

インフルエンザや感染性胃腸炎等の感染症及び食中毒の予防と拡大防止のため、以下の点に努める。

- a 毎日の健康観察を適切に行い、自校の状況を把握するとともに「感染症情報収集システム」を活用し、市内全域の状況を把握する。
- b 日常的な手洗いうがいの励行を図るなど、健康教育を充実させ児童生徒の予防意識を高める。
- c 学校、学校医、健康福祉センター、教育委員会が情報を交換し、相互に連携しながら感染症及び食中毒の拡大防止のための具体的方策を検討する。

(5) 学校給食の充実

① 食育の推進

近年、偏った栄養摂取や食生活の乱れなど「食」に起因する心と身体両面にわたる健康問題を踏まえ、健康教育の一環として、食を通じて自らの健康管理ができるよう、食に関する指導の充実に努める。

具体的には、栄養教諭・学校栄養職員の活用を図り、学校における食育の取組を家庭や地域に啓発するなど、計画的・組織的に指導を行う。

- a 各校ごとに食に関する指導の全体計画・年間計画を作成し、教育活動全体を通じて食育を推進していく。
 - b 学校給食展等により、食育の取組を地域に啓発していく。
 - c 学校給食を通じて、望ましい食事について理解と実践への意欲向上を図る。
- ② 地産地消の推進
- 野田市で生産された米や野菜等（児童生徒等が農業体験した作物を含む）を積極的に学校給食用食材として取り入れ、地場産食材の理解を深めるとともに、食に関する指導との関連を図り、児童生徒の望ましい食習慣の形成に努める。
- a 野田産特別栽培米（黒酢米・江川米）〔農協から購入〕
 - b 枝豆、なす、ほうれん草、小松菜、じゃがいも、さつまいも、さといも、長ねぎ、にんじん等〔市内農家から購入〕
- ③ 野田産米補助事業
- 児童生徒に郷土を理解し、興味関心を持たせるとともに農業振興を図るため野田産米を使用している。さらに、現在の給食費の中で学校給食の質と量を確保するため、学校給食米に係る費用の一部を市が補助し、学校給食の充実を図っている。
- ④ 栄養価を確保した給食の提供、安全安心な給食の提供（放射能対応、食物アレルギー対応、学校給食施設における衛生管理の指導）
- a 学校給食摂取基準の充実

文部科学省の学校給食摂取基準を基に、各施設ごとに児童生徒の身体状況等から定期的に給与栄養目標量を見直すと共に学校給食としてふさわしい安全で幅広い食材を使用し、適切に組み合わせて献立内容の充実に努めていく。
 - b 放射性物質対応について

学校給食では、安全安心な給食を提供するため、市場に流通している安全な食材の使用を基本としながら、各調理場の担当者や市教育委員会が、国や県のホームページ等で出荷制限情報等を注意深く確認し、納品の際、産地等の確認と記録を行う。さらに調理についても、葉物については水洗い、根菜については皮をむく等きめ細やかな対応を図る。より保護者の皆様の安心を得るため、市場に流通していない地場産食材及び原子力災害対策特別措置法に基づく出荷制限のある食材の放射性物質検査を実施し、検査の結果については、市のホームページに掲載する。
 - c 食物アレルギー対応について

野田市学校給食食物アレルギー対応マニュアルに沿って、平成26年度より実施している。食物アレルギーで通常の給食を食べることのできない児童生徒がいる場合に、原因食品及び症状について、医師による「学校生活管理指導表」、「食事指示書」を基に、保護者との個別面談（保護者、管理職、給食主任、学級担任、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員等）を行い、最良の対応を決定する。対応を決定後は、対応献立表、調理指示書、食札等を作成し、アレルギー事故が起こらないよう、細心の注意を払い、複数の職員で確認をした上で、給食を提供する。
 - d 学校給食施設における衛生管理、安全管理の指導
- ア 研修
- ・栄養士研修

衛生管理研究会や衛生面についての研修を通して、調理作業や施設設備の見直しを図る。
 - ・栄養士・調理員研修

年度当初の研修を通して、衛生管理、安全管理の向上を図る。
- イ 衛生マニュアル
- 文部科学省の学校給食衛生管理基準に基づいた野田市学校給食マニュアルにより衛生管理に努める。
- ウ 給食施設の衛生管理、安全管理の徹底
- ・設備備品の計画的な更新

⑤ 学校給食センターの計画的な施設設備の改修

安全安心な給食を提供するため、学校給食衛生管理基準に則り計画的に施設設備を改修していく。

⑥ 給食費滞納の解消（児童手当の活用等）

給食費受益者負担の原則の趣旨や公平性の観点から、給食を提供している全ての子どもの保護者に給食費を適切に負担していただくため、学校、PTAと連携し給食費滞納の解消に努める。在籍中は学校において手紙、電話、面談、家庭訪問等により、卒業後は市教委において督促状、電話、臨戸徴収により督促を行う。また、給食費納入の意識を高めるために「給食申込書」を提出していただくとともに、悪質な滞納者には、法的措置も検討する。また、児童手当受給者は、申出により児童手当の一部または全部を学校給食費等の支払いに充てることができるため、3か月以上の滞納者については、積極的に児童手当からの徴収制度を活用する。

⑦ 賄材料費の適正な管理

賄材料費の適正かつ厳格な処理・管理を行うため、以下のことを行う。

a 給食費収入と賄材料費の年度末の収支を合わせるため、野田産米への補助による一括清算を行う。

b 市内公立小中学校、公立幼稚園（野田市立野田幼稚園は除く）の保護者の代表による学校給食運営委員会を開催し、賄材料費の執行状況を報告し確認を受ける。

⑧ 学校給食運営委員会の実施

本市の設置する幼稚園（野田市立野田幼稚園は除く）、小学校及び中学校における給食の適切な実施を図るため、以下のことを審議する。

a 賄材料費の執行の確認に関すること。

b 学校給食費の未納に係る対策に関すること。

c 地産地消の推進に関すること。

d 学校給食費の額の改定に関すること。

e その他学校給食の適切な実施に関すること。

（6）所管する幼稚園、小学校、中学校の放射線量の測定及び対応

平成23年度に幼稚園、小中学校などの子ども関連施設の除染を完了した。24年度は雨どい下などの局所を含む測定、除染を完了している。今後も定期的に線量測定を続け、再び市の基準値以上になった箇所は随時除染を実施する。

指 導 課

1 基本方針

「学習指導要領」及び千葉県の「学校教育指導の指針」に即し、かつ「野田市教育大綱」に基づき学校と地域社会の実態を踏まえ、これからの時代に必要となる資質・能力を幼児児童生徒に育成することを目指し、「社会に開かれた教育課程」の趣旨を生かして、幼稚園・学校と地域が一体となり、幼保小連携や小中連携教育を基盤とした特色ある幼稚園・学校の創造を推進するとともに、新教育課程への移行を円滑に実施して、新しい時代に必要となる資質・能力を育成する。

2 重点目標

- (1) 確かな学力の向上
- (2) 豊かな心の育成
- (3) いじめ防止対策の推進
- (4) 健やかな体の育成
- (5) 安全安心な学校づくり
- (6) 地域との連携の推進
- (7) 学校施設・設備の充実
- (8) 生物多様性自然再生の取組

3 具体的施策

- (1) 確かな学力の向上
 - ①小中連携教育の推進
 - ②土曜授業の推進
 - ③家庭学習を含めた学習習慣の定着
 - ④新学習指導要領を見据えた園内・校内研修による移行準備―道徳科、小学校英語科への対応―
 - ⑤ユニバーサルデザインの視点を持った授業や主体的・対話的な深い学びを目指す授業への改善
 - ⑥学習情報センターとしての学校図書館の積極的活用と読書活動の推進並びに興風図書館との連携
- (2) 豊かな心の育成
 - ①国や郷土の伝統や文化、生物多様性を学ぶ機会の充実
 - ②豊かな人間関係づくりを核にした学級経営の充実
 - ③「学校人権教育ハンドブック」等を活用した学校人権教育の推進
- (3) いじめ防止対策の推進
 - ①野田市いじめ防止基本方針の策定
 - ②いじめ実態調査の充実による未然防止及び早期発見・早期対応
 - ③道徳教育の充実
 - ④生徒指導の機能を重視した教育活動の推進
- (4) 健やかな体の育成
 - ①体育科授業改善を核にした体力向上と生活習慣の育成
 - ②食育の推進
- (5) 安全安心な学校づくり
 - ①学校安全計画、危機管理マニュアル、安全マップの見直しや関係機関との連携
 - ②教職員による不祥事の根絶
 - ③特別な教育的ニーズに応じた丁寧な就学相談・教育相談

(6) 地域との連携の推進

- ①学校支援地域本部事業、東京理科大学とのパートナーシップ協定事業の推進
- ②キャリア教育の推進
- ③地域人材の活用

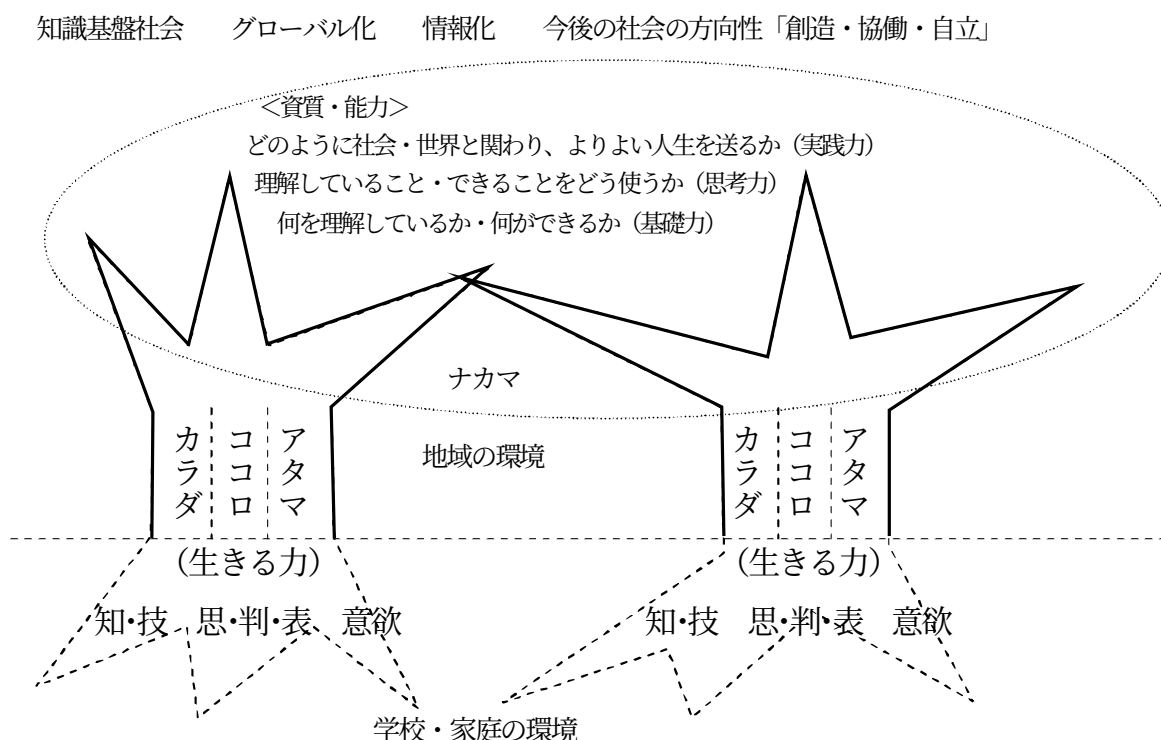
(7) 学校施設・設備の充実

- ①校務支援システムの導入

(8) 生物多様性自然再生の取組

- ①生物多様性学習事業
- ②市ホームページに小中学校の自然体験活動のページを新設
- ③小中学校理科副教本の活用
- ④環境教育の推進（ビオトープ設置）

野田市の学力観・学習観



- 子ども一人を1本の樹木に例える。学習する集団を林に例える。
- 「生きる力；知（アタマ）・徳（ココロ）・体（カラダ）」は、子どもの中では渾然一体であり、それぞれが単独で育つ（幹がいびつに大きくなる）ことはない。
- 子どもが学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、意欲）を中心に学び、「生きる力」を育てることが、学校の役割である。
- アタマ・ココロ・カラダを育てるには、ナカマとの関わりがあって初めてその子の本当の力になる。
比喩的な表現になるが、子どもをPCに見立てると、単独で動かすスタンドアローンの状態で、様々なソフトをインストールすることでPCの能力を高めるという学力観・学習観から、各PCをネットワークでつなぎ、必要なソフトをインストールしながらも、PC相互に情報を交信しあうことでそれぞれのPCの能力を発揮させる学力観・学習観への転換が必要である。

4 取組の状況

(1) 確かな学力の向上

① 小中連携教育の推進

9か年の義務教育を見通した系統性を重視した一貫性のある体系的な教育課程を編成し、効果的な学習を行う。

② 土曜授業の推進

平日の授業ではなかなか取り上げる余裕のない、つまづきを補う学習や発展的な学習を、サポートティーチャーや土曜授業アシスタント等を活用してよりきめ細かな体制で行い、児童生徒が土曜授業に有用感が持てるような授業内容となるように工夫する。なお、今年度は、11月第2土曜日1回分を減らし、年間14回実施する。

③ 家庭との連携による家庭学習を含めた学習習慣の定着

児童生徒の発達段階に応じて、他律的な宿題から自律的な自主学習（自学）による家庭学習の定着を目指す。

④ 新学習指導要領を見据えた園内・校内研修による移行準備 一 道徳科、小学校英語科への対応一

「考え、議論する」道徳科への転換を図るため、道徳教育推進教師を中心として、学校の特色を活かし、読み物資料や映像教材等により、実効性のある諸計画に改訂し、研究授業等による研修を行う。

また、小学校高学年の英語科や中学年の外国語活動必修に向けた指導力向上の研修を行うとともに、土曜授業や短時間学習等による柔軟な教育課程の編成に努め、小学校から中学校につながる英語教育となるように努める。

⑤ 特別支援教育の視点を持った授業改善

特別支援学級と通常学級、小・中学校と特別支援学校との交流及び共同学習の推進し、ユニバーサルデザインを意図した授業を実施する。

⑥ 学習情報センターとしての学校図書館の積極的活用と読書活動の推進

図書ボランティア、学校図書館司書を中心にした図書館運営を推進し、児童生徒が「読書する場所」「学習する場所」として利活用する機会を増やす。

(2) 豊かな心の育成

① 国や郷土の伝統や文化、生物多様性を学ぶ機会の充実

言語活動や多様な体験活動によって、郷土を大切に感じ、身近な環境の保全に寄与する態度を育てることを目指す。

② 豊かな人間関係づくりを核とした学級経営の充実

「豊かな人間関係づくり実践プログラム」やQ-U等の客観的な調査などを活用し、幼稚園・小学校・中学校の実態に応じて、学級のルールづくりや幼児児童生徒と教職員の信頼関係、さらに幼児児童生徒同士の信頼関係づくりを行う。

③ 「学校人権教育ハンドブック」等を活用した学校人権教育の推進

学校、学級の中で一人一人の存在や思いが大切にされる人権尊重の視点に立った学級経営により、自他共に大切にすること人権意識の向上を図り、いじめの根絶、生命を大切にする教育の実践に取り組む。

(3) いじめ防止対策の推進

① 野田市いじめ防止基本方針の策定

いじめ防止対策推進法（平成25年法律第71号）第12条の規定では、地方いじめ防止基本方針の策定は努力義務とされているところであるが、市内でいじめによる重大事態が発生した場合、どのように対処するかがどこにも明記されていないことから、これまで教育委員会が示してきた事項を確認するとともに、本市におけるいじめの未然防止、早期発見、いじめへの対処のための対策を総合的かつ効果的に推進するための基本方針を策定する。

② いじめ防止基本方針に基づいたいじめの未然防止

いじめは絶対に許されない行為であり、予防及び早期発見・早期対応に向けて学校全体で取り組む体制を確立し、組織的に対応する。また、市内全ての小・中学校で年間2回のいじめアンケートの実施と追

跡調査、さらに、各学校で教育相談を充実させたり、教職員の日常的な観察をしたりすることで、いじめを早期に発見して解消に向けて取り組む。

なお、学校いじめ防止基本方針が十全に機能したかを評価するために、学校評価の項目に位置付ける。

③ 生徒指導の機能を重視した教育活動の推進 ―長欠率・不登校率の減少―

教育相談を重視した学級経営の充実に努め、わかる授業の展開と共感的な人間関係の育成に取り組むことで、長欠率・不登校率の減少を目指す。また、関係諸機関との連携及び野田市スクールサポーター・スクールサポートカウンセラーを活用しながら問題行動等に対応できる校内支援体制の構築と組織的対応を推進する。

(4) 健やかな体の育成

① 体力向上と生活習慣の育成

全国体力・運動能力調査等を分析することにより、幼児児童生徒の体力向上や望ましい生活習慣の育成に取り組むとともに、部活動等では、健康に配慮した意図的・計画的な指導に努める。

② 食育の推進

望ましい食習慣を身に付け、実践できる力を育成するため、各校において食に関する指導の全体計画及び年間計画を作成し、授業や学校給食を活用した食育の推進を図る。

(5) 安全安心な学校づくり

① 学校安全計画、危機管理マニュアル、安全マップの見直しや関係機関との連携

交通事故防止対策や災害安全対策の実施と危険予測・回避能力を高める安全教育の充実を図るとともに、施設設備の日常の保守点検を確実にを行い、学校での事故を防止する。

② 不祥事防止の徹底

不祥事根絶研修の実施やモラルアップ委員会による活動を中心に、教職員としての使命感・倫理観を常に持ち続けるように努める。

③ 特別な教育的ニーズに応じた丁寧な就学相談

合理的配慮の合意形成を含めた新たな教育支援計画を作成し、スクールカウンセラーやひばり教育相談、福祉・医療関係機関等との連携や協力による丁寧な就学相談を行う。また、より一層の適正就学指導を図り、持っている力を十分に伸ばしていくために、児童生徒一人一人の教育的ニーズ及び本人・保護者の意向をきめ細かく把握し、計画的かつ継続的に教育支援活動を行っていく。

(29年5月1日在籍数)

区 分	小学校	中学校
特別支援学校	5 5	3 3
特別支援学級	1 7 8	8 2
通級指導教室	2 9 2	

(6) 地域との連携の推進

① 学校支援地域本部事業・東京理科大学とのパートナーシップ協定事業の推進

学校支援地域本部の活用によって学校・家庭・地域の連携を密にし、9年間を見通した一貫性のある体系的な教育課程の編成により、キャリア教育の推進及び東京理科大学パートナーシップ協定の事業を推進する。また、地域の教育力を積極的に活用して、より一層、地域ぐるみで児童生徒の学力や体力の向上を目指す。

② キャリア教育実践プロジェクト

小学6年生の「職業に直接かかわる体験活動」を実施し、中学2年生の3日間連続職場体験学習の充実とともに、小中9年間を見通したキャリア教育を推進していく。

キャリア教育実践プロジェクトの実施は、望ましい職業観・勤労観の育成にとどまらず、地域社会に小中学生が積極的に出て行くことにより、地域と共に子どもを育てる絶好の機会と捉え、「地域の子どもは、地域が育てる」「地域の子どもは、地域に生きる」という考え方を含めて実践することで、今まで以上に子どもと地域社会の交流を深めていく。

③ 地域人材の活用

中学校における武道指導充実のために、引き続き柔道と剣道の外部人材を活用し、各中学校に配置する。また、中学校体育教諭とティーム・ティーチングにより生徒に指導することにより、武道に対する関心・意欲の向上を目指していく。

小学校外国語活動においては、英語に堪能な地域人材を活用し、児童の英語によるコミュニケーション能力の向上を図るとともに、外国の文化や習慣を学ぶ機会を設けていく。

(7) 学校施設・設備の充実

① 校務支援システムの導入

教育委員会と学校の情報交換を効率化し、児童生徒の情報を一元管理することで、学校の校務における事務処理の負担を軽減する。平成29年度は準備期間とし、30年度から本格稼働とする。

(8) 生物多様性自然再生の取組

① 生物多様性学習事業

小規模小学校3校程度を「モデル校」として認定し、6年生を対象とした出前授業を実施する。

② 市ホームページに小中学校の自然体験活動のページを新設

児童生徒が豊かな自然の中で生き生きと活動している姿を、市ホームページで紹介する。

③ 小中学校理科副教本の活用

各小中学校に配布されている理科副教本「しらべて見よう 野田の自然」を活用した自然観察活動を実施する。また、野田市教育委員会主催による教職員の理科研修での活用を継続する。さらに、現在の活用を推進するため、副教本で取り上げている市内7か所の観察場所に近い学校には、自然観察活動の時に副教本の活用を奨励する。

④ 環境教育の推進（ビオトープ設置）

子ども達が生き物や自然の仕組み、営みに興味をもち、自然環境や生命の大切さを知り、トンボやメダカなどの身近な生き物と直接ふれあう機会とする。併せて、学校や地域の環境保全の場とする。

設置予定：中央小学校

※ 教育委員会等関連行事

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| ① 自然科学作品展 | 9月9日（土）・10日（日） |
| ② 市内小中学校音楽会 | 10月18日（水）・19日（木） |
| ③ 野田市小中学校陸上競技大会 | 小学校 6月14日（水）、中学校 6月7日（水） |
| ④ 子ども人権作品展 | 11月30日（金）～12月5日（火） |
| ⑤ たんぽぽ作品展 | 2月8日（木）～14日（水） |
| ⑥ 文集「野田」第62集発行 | 2月下旬 |
| ⑦ 中学校弁論大会 | 11月7日（火）岩名中 |
| ⑧ 研究集録「野田教育」第49号発行 | 5月上旬 |
| ⑨ 給食展 | 10月18日（日） |

《学校教育指導目標》

新学習指導要領の「社会に開かれた教育課程」の趣旨を生かして、幼稚園・学校と地域が一体となり、幼保小連携や小中連携教育を基盤とした特色ある幼稚園・学校の創造を推進するとともに、新教育課程への移行を円滑に実施して、新しい時代に必要となる資質・能力を育成する。

平成29年度重点項目

- 幼保小連携や小中連携教育による指導の連続性を意識した授業改革によって、学力の向上を目指す。(学力向上授業改革)
- 家庭や地域と連携し、学級経営を基盤とした安全安心な楽しい学校づくりを行う。(学校・家庭・地域の連携と安全安心な学校づくり)
- 道徳の教科化、小学校英語の先行実施の準備や新教育課程への移行を推進する。(新教育課程移行準備)

学力向上

- ①小中連携教育の推進
 - ・9か年の義務教育を見通した一貫性のある体系的な教育課程の編成
- ②土曜授業の推進
 - ・つまづきを補う学習や発展的な学習
 - ・土曜授業アシスタント等の活用によりきめ細かな体制
 - ・児童生徒が土曜授業に有用感が持てるように工夫
- ③家庭との連携による家庭学習を含めた学習習慣の定着
 - ・児童生徒の発達段階に応じて、他律的な宿題から自律的な自主学習(自学)による家庭学習の定着
- ④体力向上と生活習慣の育成
 - ・全国体力・運動能力調査等を分析
 - ・幼児児童生徒の体力向上や望ましい生活習慣の育成
 - ・健康に配慮した意図的、計画的な部活動
- ⑤国や郷土の伝統や文化、生物多様性を学ぶ機会の充実
 - ・郷土を大切に感じ、身近な環境の保全に寄与する態度
- ⑥学校図書館の積極的活用と読書活動の推進
 - ・図書ボランティア、学校図書館司書を中心にした図書館運営の推進
 - ・「読書する場所」「学習する場所」として利活用する機会の推進

安全安心な学校づくり

- ①いじめ防止基本方針に基づいたいじめの未然防止
 - ・予防及び早期発見、早期対応に向けた学校全体体制の確立
 - ・市内全ての小・中学校で年間2回のいじめアンケートの実施
 - ・教育相談の充実
 - ・学校のいじめ防止基本方針を学校評価でチェック
- ②長欠率・不登校率の減少
 - ・教育相談を重視した学級経営の充実
 - ・関係諸機関との連携及び問題行動等に対応できる校内体制の構築
- ③学校安全計画、危機管理マニュアル、安全マップの見直し
 - ・危険予測、回避能力を高める安全教育の充実と日常の保守点検
- ④不祥事防止の徹底
 - ・不祥事根絶研修の実施やモラルアップ委員会による活動
- ⑤食育の推進
 - ・食に関する指導の全体計画及び年間計画を作成
 - ・授業や学校給食を活用した食育の推進
- ⑥豊かな人間関係づくりを核とした学級経営の充実
 - ・「豊かな人間関係づくり実践プログラム」やQ-U等で、信頼関係づくり
- ⑦特別な教育的ニーズに応じた丁寧な就学相談
 - ・合理的配慮の合意形成を含めた新たな教育支援計画を作成
 - ・スクールカウンセラーやひびり教育相談、福祉や医療関係機関等との連携
- ⑧「学校人権教育ハンドブック」等を活用した学校人権教育の推進
 - ・人権の尊重や自他共に大切にする人権意識の向上
 - ・いじめの根絶、生命を大切にする教育の実践



授業改革

- ①教職員の意識改革と授業改革
 - ・見通し、コミュニケーション、振り返りのある授業
 - ・主体的・対話的な深い学びとなる授業
 - ・学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学習意欲)を育成する授業
 - ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を念頭に、小学校教育への接続を意識した幼保小連携の推進
- ②計画的な園内・校内研修の推進
 - ・教職員の使命感、倫理観、専門性の向上
 - ・若年層教職員の資質・能力の育成
 - ・野田市教育研究会と連携
 - ・積極的な授業公開の実施
- ③特別支援教育の視点を持った授業改善
 - ・特別支援学級と通常学級等の交流や共同学習の推進
 - ・ユニバーサルデザインを意図した授業



学校・家庭・地域連携

- ①学校支援地域本部事業・東京理科大学とのパートナーシップ協定事業の推進
 - ・学校支援地域本部の活用によるキャリア教育の推進
 - ・東京理科大学パートナーシップ協定の事業を推進
 - ・地域の教育力を積極的に活用して、地域ぐるみで学力や体力の向上
- ②家庭、地域社会、関係諸機関等との連携・協力による倫理観や基本的生活習慣の育成
 - ・保護者や地域へ向けて「道徳の時間」の授業公開
 - ・「早寝 早起き 朝ご飯」の励行
- ③学校の教育活動を積極的に情報提供
 - ・各学校の公式ホームページを活用した積極的な情報提供
 - ・土曜授業の取り組みの紹介(授業参観等)



新教育課程移行準備

- ①「特別の教科 道徳」(道徳科)に向けた、全体計画や年間指導計画の見直しと研修
 - ・「考え、議論する」道徳科への転換
 - ・副読本や映像教材等により、実効性のある諸計画改訂と研究授業
- ②英語科指導力向上の研修と小中連携の英語教育の推進
 - ・指導力向上の研修
 - ・土曜授業や短時間学習等による柔軟な教育課程の編成
 - ・小学校から中学校につながる英語教育
- ③組織的・機能的な学校経営の推進
 - ・校長の学校経営方針の明確化
 - ・全職員の共通理解による組織的マネジメントを生かした学校経営
 - ・PDCAサイクルによる学校評価の実施とその結果公表による課題の明確化と改善



Ⅱ 幼児・児童及び生徒の状況等

○ 公立幼稚園の現状

(平成29年5月1日現在)

区分 幼稚園名		学級数			在園者数 (人)		
		4歳児	5歳児	計	4歳児	5歳児	計
公立	野 田	2	2	4	33	54	87
	関 宿 南 部	1	1	2	27	31	58
	関 宿 中 部	1	1	2	15	26	41
	小 計	4	4	8	75	111	186

○ 児童・生徒数及び学級数

(平成 29 年 5 月 1 日現在)																
学年 学校名	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		合計		前年比	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
中 央 小 学 校	4	(7) 130	4	(4) 110	4	(7) 121	4	(8) 120	3	(5) 110	3	(5) 101	(6) 22	(36) 692	(1) 0	(6) △12
宮 崎 小 学 校	3	(2) 72	3	(3) 87	3	(1) 91	3	(4) 92	3	(1) 89	3	(3) 95	(2) 18	(14) 526	(0) 0	(2) △9
東 部 小 学 校	1	35	1	33	2	(3) 39	2	(3) 51	2	(1) 44	2	(3) 42	(2) 10	(10) 244	(△1) △1	(△8) △15
南 部 小 学 校	4	(2) 112	4	(4) 116	4	(3) 116	4	(2) 138	4	(3) 130	4	(2) 135	(2) 24	(16) 747	(0) 0	(2) △7
北 部 小 学 校	3	101	3	85	3	98	2	72	3	113	3	83	17	552	0	10
福田第一小学校	1	14	1	13	1	13	1	16	1	15	1	18	6	89	0	△4
福田第二小学校	1	9	1	14	0.5 ※複式学級	4	0.5 ※複式学級	6	1	13	1	12	5	58	0	△7
川 間 小 学 校	1	28	1	24	1	(2) 32	1	38	1	(1) 31	2	(1) 39	(2) 7	(4) 192	(0) 0	(1) △1
清 水 台 小 学 校	4	125	4	119	4	113	4	127	4	120	4	124	24	728	1	26
柳 沢 小 学 校	2	43	2	(2) 49	2	(1) 43	2	(2) 39	2	60	2	48	(1) 12	(5) 282	(0) 0	(0) 2
山 崎 小 学 校	2	(3) 68	3	(2) 79	2	(5) 68	2	(3) 58	2	(1) 66	2	(1) 61	(2) 13	(15) 400	(0) 0	(2) 1
岩 木 小 学 校	4	(2) 129	4	(1) 131	5	(3) 157	4	(2) 133	4	(5) 142	4	(5) 120	(3) 25	(18) 812	(0) 1	(0) 19
尾 崎 小 学 校	2	(1) 54	2	(1) 64	2	(5) 58	2	(2) 66	2	(2) 73	2	(2) 60	(2) 12	(13) 375	(0) 0	(2) △20
七 光 台 小 学 校	2	60	3	(1) 72	3	(2) 83	3	(1) 80	2	(1) 68	3	85	(1) 16	(5) 448	(0) 0	(1) 0
二 ツ 塚 小 学 校	1	32	2	(1) 41	2	42	1	(1) 38	2	(1) 54	1	37	(1) 9	(3) 244	(0) △2	(0) △36
み ず き 小 学 校	3	86	3	99	3	94	3	86	3	97	3	87	18	549	0	△17
木間ヶ瀬小学校	1	27	1	(4) 19	1	(2) 28	1	(1) 25	1	(3) 36	2	(1) 43	(2) 7	(11) 178	(0) △1	(△3) △16
二 川 小 学 校	2	(1) 55	2	(4) 65	2	(3) 59	3	(1) 91	3	(4) 87	2	(1) 76	(2) 14	(14) 433	(0) 0	(5) △24
関 宿 小 学 校	1	24	1	14	1	27	1	26	1	23	1	24	6	138	0	8
関宿中央小学校	2	(1) 49	2	(1) 58	2	(2) 55	2	(3) 68	2	(2) 57	2	(5) 55	(2) 12	(14) 342	(0) △1	(0) △42
合 計	44	(19) 1,253	47	(28) 1,292	47.5	(39) 1,341	45.5	(33) 1,370	46	(30) 1,428	47	(29) 1,345	(30) 277	(178) 8,029	(0) △3	(10) △144

※ 中央小学校、宮崎小学校、南部小学校、北部小学校、川間小学校、清水台小学校、岩木小学校、七光台小学校、二ツ塚小学校、みずき小学校、二川小学校…通級指導教室設置 () =特別支援・外書き △=減

(2) 中学校

(平成 29 年 5 月 1 日現在)

学 年 学校名	1 年		2 年		3 年		合 計		前年比	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
第 一 中 学 校	8	(1) 248	6	(7) 203	7	(1) 233	(2) 21	(9) 684	(△1) 3	(△5) 30
第 二 中 学 校	4	(6) 130	3	(3) 83	4	(2) 116	(3) 11	(11) 329	(0) 1	(0) 37
東 部 中 学 校	2	(5) 50	2	(1) 47	2	(3) 44	(2) 6	(9) 141	(0) 0	(0) △21
南 部 中 学 校	8	(5) 277	8	(1) 282	8	(4) 292	(2) 24	(10) 851	(0) △1	(△1) △21
北 部 中 学 校	5	145	5	168	4	146	14	459	0	△14
福 田 中 学 校	3	(1) 76	2	56	2	72	(1) 7	(1) 204	(1) 1	(1) 19
川 間 中 学 校	3	(2) 88	3	(3) 100	3	(7) 88	(3) 9	(12) 276	(0) 0	(△1) △17
岩 名 中 学 校	4	(1) 116	3	(4) 109	4	(4) 135	(2) 11	(9) 360	(0) △1	(△3) 5
木間ヶ瀬中学校	4	(4) 109	3	(5) 109	3	(3) 97	(2) 10	(12) 315	(0) 0	(0) 0
二 川 中 学 校	3	(1) 77	3	(5) 92	3	(3) 76	(2) 9	(9) 245	(0) 0	(△2) △2
関 宿 中 学 校	1	17	1	18	1	22	3	57	0	△3
合 計	45	(26) 1,333	39	(29) 1,267	41	(27) 1,321	(19) 125	(82) 3,921	(0) 3	(△11) 13

() =特別支援・外書き △=減

(3) 長欠児童・生徒の実態 (30 日以上)

①長欠者数及び長欠率

(各年 3 月末日現在)

年 度		20	21	22	23	24	25	26	27	28
学 校	長欠者数 (人)	93	91	96	88	92	106	127	134	134
	長 欠 率 (%)	1.10	1.08	1.15	1.05	1.10	1.25	1.51	1.60	1.60
中学校	長欠者数 (人)	242	257	232	210	200	214	243	259	251
	長 欠 率 (%)	5.94	6.24	5.68	5.12	4.95	5.39	6.10	6.46	6.26
計	長欠者数 (人)	335	348	328	298	292	320	370	393	385

②平成 28 年度欠席理由別長欠者数

欠 席 理 由	小学校 (人)	中学校 (人)	計 (人)	率 (%)
病 気	58	79	137	35.6
経済的理由	0	0	0	0
不 登 校	31	147	178	46.2
そ の 他	45	25	70	18.2
合 計	134	251	385	100.0

○ 児童・生徒数の推移

(各年5月1日現在)

年 度 学校名	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
中 央 小 学 校	868	829	810	809	803	777	792	758	757	742	731	734	728
宮 崎 小 学 校	518	523	530	550	540	534	541	542	540	545	545	547	540
東 部 小 学 校	384	379	367	371	346	335	330	317	305	283	282	277	254
南 部 小 学 校	918	917	882	913	902	874	850	841	838	812	777	768	763
北 部 小 学 校	107	158	219	288	341	414	450	489	540	544	559	542	552
福 田 第 一 小 学 校	217	208	186	154	144	131	129	107	90	98	92	93	89
福 田 第 二 小 学 校	65	66	74	75	78	76	82	81	78	72	63	65	58
川 間 小 学 校	313	305	282	277	271	278	258	250	239	227	223	196	196
清 水 台 小 学 校	419	388	400	413	416	450	491	539	575	637	675	702	728
柳 沢 小 学 校	322	328	305	296	284	280	269	272	287	283	277	285	287
山 崎 小 学 校	440	441	428	408	400	377	392	383	391	388	393	412	415
岩 木 小 学 校	635	644	648	655	679	660	682	702	727	740	772	811	830
尾 崎 小 学 校	369	394	411	426	427	432	430	423	426	417	404	406	388
七 光 台 小 学 校	499	500	510	530	504	516	494	510	502	463	474	452	453
二 ツ 塚 小 学 校	257	265	278	267	270	252	273	263	277	265	273	283	247
み ず き 小 学 校	427	449	463	528	524	541	537	539	557	553	557	566	549
木 間 ケ 瀬 小 学 校	462	433	401	384	378	353	328	321	309	285	251	208	189
二 川 小 学 校	571	564	552	543	517	527	493	497	504	519	500	466	447
関 宿 小 学 校	176	160	150	137	126	126	124	122	131	129	134	130	138
関 宿 中 央 小 学 校	482	483	474	466	439	422	430	413	402	396	403	398	356
小 学 校 計	8,449	8,434	8,370	8,490	8,389	8,355	8,375	8,369	8,475	8,398	8,385	8,341	8,207
第 一 中 学 校	570	677	699	713	698	670	699	687	681	657	659	668	693
第 二 中 学 校	426	368	337	300	314	350	362	343	325	313	323	303	340
東 部 中 学 校	174	165	178	195	211	182	174	168	173	194	186	171	150
南 部 中 学 校	774	796	841	853	878	862	883	871	856	869	879	883	861
北 部 中 学 校	345	337	331	337	353	358	383	380	388	413	433	473	459
福 田 中 学 校	324	317	353	267	257	256	223	235	229	221	204	185	205
川 間 中 学 校	291	276	265	361	345	324	316	321	318	324	305	306	288
岩 名 中 学 校	187	215	237	273	288	308	313	333	346	360	385	367	369
木 間 ケ 瀬 中 学 校	454	430	412	383	388	413	388	364	334	326	326	327	327
二 川 中 学 校	323	322	320	296	297	284	299	271	257	242	239	258	254
関 宿 中 学 校	110	107	102	96	89	75	65	66	63	62	59	60	57
中 学 校 計	3,978	4,010	4,075	4,074	4,118	4,082	4,105	4,039	3,970	3,981	3,998	4,001	4,003
合 計	12,427	12,444	12,445	12,564	12,507	12,437	12,480	12,408	12,445	12,379	12,383	12,342	12,210

資料編

I 歴代教育委員名簿

年度	教 育 委 員										教 育 長
	委 員 長		委 員								
25	久 本	礼 三	茂 木	七 郎	藤 井	喜 代 治	渡 野 辺	和 吉	張 替	寿 満	市 原 一 郎
26		↓		↓			↓			↓	
27	茂 木	七 郎	戸 辺	守 章					池 田	遷	
28		↓		↓						↓	
29	茂 木	邦 吉			茂 木	七 郎					
30		↓		↓			↓			↓	
31	立 沢	晋	土 田	正 道		茂 木	克 己		張 替	寿 満	
32		↓		↓					都 辺	道 三 郎	
33			大 野	弘 英						↓	
34		↓		↓							↓
35		↓							神 崎	邦 治	石 毛 敏 治
36		↓								↓	
37		↓									
38		↓									
39		↓								↓	
40	神 崎	邦 治		↓					立 沢	晋	
41		↓	飯 田	武 雄					鈴 木	博	
42		↓		↓							
43		↓									
44		↓		↓							
45											黒 川 忠
46			戸 辺	健 夫							↓
47				↓							
48											
49				↓							
50		↓	岡 野	米 司							
51	岡 野	米 司	神 崎	邦 治							
52		↓		↓							
53											
54							↓				
55						茂 木	僖 朗				
56		↓		↓			↓				
57		↓		↓							
58	神 崎	邦 治	荒 川	喜 男							
59		↓		↓							戸 邊 慶 成
60	茂 木	僖 朗				梶 田	迪 子				
61		↓		↓			↓				
62		↓		↓							
63	荒 川	喜 男	茂 木	僖 朗			↓			↓	↓

年度	教 育 委 員 員				教 育 長
	委 員 長	委 員	委 員	委 員	
平成元				岡 田 功	
2					
3					
4					黒 川 浩
5					
6					
7	倉 持 治				
8		茂 木 七 郎 治 (襲名)			
9					
10					
11					
12	永 瀬 好 邦 佐 藤 茂				永 瀬 好 邦
13					
14			岡 本 茂	山 口 仁 美	
15					
16					宮 内 好 雄
17	宮 田 弘				
18					
19			伊 藤 稔		
20		飯 田 芳 彦			
21	高 橋 保				
22					
23					
24					
25					下 岡 有希子
26				永 瀬 大	

平成27年4月教育委員会制度の改革

年度	教 育 長	教 育 委 員 員			
		教育長職務代理者			
27	東 條 三 枝 子	高 橋 保	飯 田 芳 彦	伊 藤 稔	永 瀬 大
28					
29					

I - 2 歴代教育委員名簿（旧関宿町）

年度	委				員			
3 1	戸塚 静次	千久田 豊吉	須賀 又四郎	◎奥原 謹爾	遠藤 駒次			
3 2	知久 武雄			◎				
3 3				◎				
3 4				◎				
3 5		大井 武夫		◎				
3 6				◎				
3 7				◎				
3 8				◎				
3 9		小林 一雄		◎				
4 0				◎				
4 1				◎	吉澤 實			
4 2					◎			
4 3				○	◎			
4 4		○			◎			
4 5			○		◎			
4 6			○		◎			
4 7	○		中澤 富寿雄	高島 嘉輔	◎			
4 8	○				◎			
4 9	○				◎			
5 0	○				◎			
5 1	○	古橋 富郎		大島 寛禅	◎			
5 2	○	岡野 松衛			◎			
5 3	○				◎			
5 4	○				◎			
5 5	○	糸賀 重衛	深栖 唯定		◎			
5 6	林 保			○	◎			
5 7				○	◎			
5 8				○	◎			
5 9		○		飯塚 隆明	◎			
6 0		◎						
6 1		◎			箱森 繁夫			
6 2		◎		大野 要修				
6 3	川崎 忠夫	◎吉澤 庸之進						
平元		◎		○				
2		◎		○				
3		◎			○			
4	知久 浩	◎	倉持 澄江	○早川 敏弘				
5		◎		○				
6		◎		○				
7		◎		○				
8		◎		○				
9	飯塚 熙	◎		○				
1 0		◎		○				
1 1		◎		○				
1 2	○	◎	荒井 文子	中村 桂一	◎			
1 3	○				◎			
1 4	○				◎			
1 5					◎			

○ 委員長 ◎ 教育長

Ⅱ 市議会文教福祉委員

氏 名	備 考
山 口 克 己	委 員 長
小 椋 直 樹	副 委 員 長
中 村 あや子	
織 田 真 理	
平 井 正 一	
内 田 陽 一	

Ⅲ 附属機関委員

1 通学区域審議会

(平成 28. 8. 1～平成 30. 7. 31)

氏 名	備 考
山 形 かつ江	学識経験者 (中央地区)
栗 原 和 史	学識経験者 (東部地区)
海老原 偉 夫	学識経験者 (南部地区)
藤 井 愛 子	学識経験者 (北部地区)
須 賀 昭 徳	学識経験者 (福田地区)
岡 田 壽	学識経験者 (川間地区)
千 葉 久 美	学識経験者 (木間ヶ瀬地区)
飯 野 きみ子	学識経験者 (二川地区)
杉 本 博	学識経験者 (関宿地区)
亀 崎 敬 子	学識経験者 (清水台小評議員)
栗 根 静 江	学識経験者 (元みずき小 PTA 会長)
市 原 智	校長及び職員の代表 (小学校長)
島 津 孝 行	校長及び職員の代表 (中学校長)
上 原 庸 生	保護者の代表 (宮崎小 PTA)
植 田 亜貴子	保護者の代表 (清水台小 PTA)
吉 川 宏 治	行政機関の職員 (建設局長)
遠 山 康 雄	行政機関の職員 (企画財政部長)

2 心身障がい児就学指導委員会

(平成 28. 10. 1～平成 30. 9. 30)

氏 名	備 考
新 村 ヨシオ	医師 (江戸川病院長)
岡 田 一 芳	医師 (岡田小児科医院長)
永 瀬 大	医師 (ながせ耳鼻咽喉科院長)
土 井 邦 博	小学校長及び中学校長 (東部小学校長)
飯 森 淳	小学校長及び中学校長 (東部中学校長)
飯 森 功 一	小学校長及び中学校長 (千葉県立野田特別支援学校長)
川 島 久美子	小学校長及び中学校長 (野田幼稚園長)
小 宮 佳 子	教諭及び養護教諭 (第二中学校教諭)
下谷内 裕之	教諭及び養護教諭 (尾崎小学校教諭)
荒 川 千 晶	教諭及び養護教諭 (南部小学校養護教諭)

吉 田 利 恵	教諭及び養護教諭 (野田特別支援学校教諭)
福 永 彩 乃	関係行政機関の職員 (柏児童相談所診断指導課長)
金 城 和 子	関係行政機関の職員 (のだネットコーディネーター)
村 山 佐知子	保健福祉部の職員 (保健センター子ども支援室主査)
桑 原 辰 夫	教育委員会事務局の職員 (学校教育部長)

3 学校給食運営委員会

(平成 29. 7. 1～平成 30. 6. 30)

氏 名	備 考
赤 澤 妙 子	学校の PTA を代表する者 (中央小)
上 原 庸 生	学校の PTA を代表する者 (宮崎小)
岡 野 美 幸	学校の PTA を代表する者 (東部小)
野 島 冴 子	学校の PTA を代表する者 (南部小)
筒 井 裕 子	学校の PTA を代表する者 (北部小)
戸 向 さおり	学校の PTA を代表する者 (福一小)
内 藤 麻美子	学校の PTA を代表する者 (福二小)
永 井 友 美	学校の PTA を代表する者 (川間小)
須 賀 裕 子	学校の PTA を代表する者 (清水台小)
宮 木 沙和子	学校の PTA を代表する者 (柳沢小)
青 木 智 子	学校の PTA を代表する者 (山崎小)
溝 上 恵 子	学校の PTA を代表する者 (岩木小)
齋 藤 彩	学校の PTA を代表する者 (尾崎小)
真 中 紡	学校の PTA を代表する者 (七光台小)
遠 藤 純 子	学校の PTA を代表する者 (二ツ塚小)
谷 口 睦 美	学校の PTA を代表する者 (みずき小)
鈴 木 恵 子	学校の PTA を代表する者 (木間ヶ瀬小)
戸 塚 美沙子	学校の PTA を代表する者 (二川小)
高 林 真由美	学校の PTA を代表する者 (関宿小)
荒 井 貴 大	学校の PTA を代表する者 (関宿中央小)
瀬 谷 由 香	学校の PTA を代表する者 (第一中)
藤 枝 千 夏	学校の PTA を代表する者 (第二中)
長 澤 亜 紀	学校の PTA を代表する者 (東部中)
武 藤 利 恵子	学校の PTA を代表する者 (南部中)
岡 山 洋 子	学校の PTA を代表する者 (北部中)
原 奈 津 子	学校の PTA を代表する者 (福田中)
西 野 麻 里	学校の PTA を代表する者 (川間中)
井 野 義 弘	学校の PTA を代表する者 (岩名中)
本 田 恵 美	学校の PTA を代表する者 (木間ヶ瀬中)
瀧 川 雅 子	学校の PTA を代表する者 (二川中)
松 川 恵 美	学校の PTA を代表する者 (関宿中)
丸 橋 かほる	学校の PTA を代表する者 (関南幼)
木 村 真由美	学校の PTA を代表する者 (関中幼)
桑 原 辰 夫	学校教育部長

4 結核対策委員会

(平成 28. 11. 1～平成 29. 10. 31)

氏 名	備 考
坂 本 泰 啓	野田保健所長
金 本 秀 之	結核の専門医
山 内 俊 忠	結核の専門医
畑 野 秀 樹	学校医を代表する者
岡 田 一 芳	社団法人野田市医師会を代表する者
今村 美華子	野田保健所の結核担当者
船 橋 高 志	学校長を代表する者
小 島 宏 之	学校長を代表する者
田 中 教 子	保健主事を代表する者
菊 池 志 奈子	保健主事を代表する者
中 川 樹 里	養護教諭を代表する者
石 崎 有 里	養護教諭を代表する者
根 本 ま 衣	養護教諭を代表する者
桑 原 辰 夫	学校教育部長
長 妻 美 孝	学校教育課長

5 社会教育委員

(平成 29. 7. 1～平成 31. 6. 30)

氏 名	備 考
小松崎 明	学校教育の関係者（小中学校長会）
木名瀬 訓光	社会教育の関係者 （青少年相談員連絡協議会）
戸張 泰	社会教育の関係者 （子ども会育成連絡協議会）
文道 尚子	社会教育の関係者（公民館運営審議会）
茂呂 嘉男	社会教育の関係者（文化団体協議会）
山下 麻里	社会教育の関係者 （小中学校 PTA 連絡協議会）
横川 しげ子	社会教育の関係者 （女性団体連絡協議会）
高井 千鶴	家庭教育の向上に資する活動を行う者（千葉県スクールカウンセラー・アドバイザー）
河内 賀子	学識経験のある者（野田美術会）
佐藤 秀夫	学識経験のある者 （公益財団法人興風会）
鈴木 昭夫	学識経験のある者（元流山市教育長）
松尾 師孝	学識経験のある者 （日本将棋連盟関根金次郎支部）
沖田 多恵子	公募に応じた市民

6 スポーツ推進審議会

(平成 28. 5. 1～平成 30. 4. 30)

氏 名	備 考
平 井 忠	スポーツに関する学識経験を有する者（中央地区）
清 水 良 雄	スポーツに関する学識経験を有する者（東部地区）
松 川 豊	スポーツに関する学識経験を有する者（南部地区）
土生谷 洋子	スポーツに関する学識経験を有する者（北部地区）

飯 塚 正 夫	スポーツに関する学識経験を有する者（川間地区）
山 崎 廣 司	スポーツに関する学識経験を有する者（福田地区）
上 原 茂	スポーツに関する学識経験を有する者（関宿地区）
若 宮 晴 美	スポーツに関する学識経験を有する者（二川地区）
宮 沢 み え 子	スポーツに関する学識経験を有する者（木間ヶ瀬地区）
高 橋 喜 志 夫	スポーツ団体を代表する者（体育協会）
松 坂 千 恵 子	スポーツ団体を代表する者（スポーツ推進委員連絡協議会）
金 子 ゆ かり	スポーツ団体を代表する者（小中学校体育連盟）
庄 司 栄 子	スポーツ団体を代表する者（レクリエーション協会）
檜 山 敏 江	公募に応じた市民

7 公民館運営審議会

(平成 29. 7. 1～平成 31. 6. 30)

氏 名	備 考
加 藤 宏 明	学校教育の関係者（小中学校長会）
石 原 和 子	社会教育の関係者 （女性団体連絡協議会）
文 道 尚 子	社会教育の関係者（文化団体協議会）
服 部 弘 幸	家庭教育の向上に資する活動を行う者（青少年相談員連絡協議会）
高 倉 明 実	学識経験のある者（中央地区）
高 梨 綾 子	学識経験のある者（中央地区）
石 井 佐 喜 子	学識経験のある者（東部地区）
石 川 廣 晴	学識経験のある者（東部地区）
伊 藤 よ し 江	学識経験のある者（南部地区）
松 川 豊	学識経験のある者（南部地区）
山 田 喜 美 子	学識経験のある者（北部地区）
横 川 し げ 子	学識経験のある者（北部地区）
染 谷 渉	学識経験のある者（川間地区）
渡 邊 喜 代 子	学識経験のある者（川間地区）
齊 藤 克 史	学識経験のある者（福田地区）
山 崎 廣 司	学識経験のある者（福田地区）
筑 井 正	学識経験のある者（関宿地区）
林 正 子	学識経験のある者（関宿地区）
芝 田 栄 太 郎	学識経験のある者（関宿中央地区）
小 林 美 う み	学識経験のある者（二川地区）
塚 越 隆 子	学識経験のある者（木間ヶ瀬地区）
鷺 尾 真 由 美	学識経験のある者（木間ヶ瀬地区）
佐 々 木 盛 次	公募に応じた市民
皆 川 純 麿	公募に応じた市民

8 文化財保護審議会

(平成 26. 11. 1～平成 30. 10. 31)

氏 名	備 考
石 田 年 子	文化財に関する学識者（有形民俗）

大 野 要 修	文化財に関する学識者（歴史資料）
下津谷 達男	文化財に関する学識者（考古）
高梨兵左衛門	文化財に関する学識者（普及活用）
日 塔 和 彦	文化財に関する学識者（建造物）
萩 原 法 子	文化財に関する学識者（無形民俗）

9 図書館協議会

（平成 29. 6. 1～平成 31. 5. 31）

氏 名	備 考
青 柳 康 幸	学校教育の関係者 （小中学校長会）
武 井 信 一	学校教育の関係者 （千葉県立野田中央高等学校）
村 越 健 志	社会教育の関係者 （公益財団法人興風会）
山 田 喜 美 子	社会教育の関係者 （文化団体協議会）
石 原 和 子	社会教育の関係者 （女性団体連絡協議会）
文 道 尚 子	社会教育の関係者 （社会教育委員）
筒 井 圭 子	社会教育の関係者 （おはなしパレット北）
小 山 祐 子	家庭教育の向上に資する活動を行 う者（社会教育指導員）
河 合 章 男	学識経験のある者（修士（図書館 情報学）、博士（情報学））
鈴 木 美 由 紀	学識経験のある者 （野田芽吹学園 施設長）
大 澤 一 秋	公募に応じた市民

10 青少年問題協議会

（平成 28. 8. 1～平成 30. 7. 31）

氏 名	備 考
東 條 三 枝 子	青少年関係行政機関の職員 （教育長）
桑 原 辰 夫	青少年関係行政機関の職員 （学校教育部長）
眉 山 俊 敬	青少年関係行政機関の職員 （小学校の校長及び教員の代表）
岡 田 宏 之	青少年関係行政機関の職員 （中学校の校長及び教員の代表）
小 松 一 正	青少年関係行政機関の職員 （高等学校長の代表）
島 田 利 美	青少年関係行政機関の職員 （野田警察署長）
坂 本 泰 啓	青少年関係行政機関の職員 （野田保健所長）
山 本 由 紀 子	青少年関係行政機関の職員 （職業安定所野田出張所長）
飯 塚 祐 子	青少年関係団体を代表する者 （子ども会育成連絡協議会）
齋 藤 敬 子	青少年関係団体を代表する者 （社会福祉協議会）
林 茂	青少年関係団体を代表する者 （自治会連合会）
藤 咲 順 美	青少年関係団体を代表する者 （青少年相談員連絡協議会）
飯 塚 亮 一	青少年関係団体を代表する者 （青少年補導員連絡協議会）
白 井 英 雄	青少年関係団体を代表する者 （体育協会）
横 川 し げ 子	青少年関係団体を代表する者 （女性団体連絡協議会）

赤 澤 妙 子	青少年関係団体を代表する者 （小中学校PTA連絡協議会）
野 口 京 子	青少年関係団体を代表する者 （文化団体連絡協議会）
高 橋 保	学識経験者
佐 藤 秀 夫	学識経験者
鈴 木 洋 子	学識経験者
石 川 和 重	学識経験者
伊 藤 ひ ろ み	公募に応じた市民
高 瀬 麻 美	公募に応じた市民

11 青少年センター運営審議会

（平成 29. 6. 1～平成 31. 5. 31）

氏 名	備 考
加 藤 重 雄	青少年関係団体の代表者
久 保 寺 淳 子	青少年関係団体の代表者
竹 内 恵 津 子	青少年関係団体の代表者
掛 札 恵 子	青少年関係団体の代表者
大 保 一 成	青少年関係行政機関の代表者
島 田 利 美	青少年関係行政機関の代表者
奥 野 智 禎	青少年関係行政機関の代表者
小 松 一 正	青少年関係行政機関の代表者
石 川 和 重	学識経験者
宮 本 明	学識経験者

12 文化センター運営審議会

（平成 28. 9. 1～平成 30. 8. 31）

氏 名	備 考
江 原 正 子	関係団体を代表する者 （社会福祉協議会）
工 藤 達	関係団体を代表する者 （勤労青少年ホーム）
久 保 周 平	関係団体を代表する者 （文化団体協議会）
島 村 修 二	関係団体を代表する者 （連合千葉 野田・流山地区連絡会）
清 水 拓 司	関係団体を代表する者 （自治会連合会）
須 賀 田 貞 彦	関係団体を代表する者 （いきいきクラブ連合会）
染 谷 智 子	関係団体を代表する者 （子ども会育成連絡協議会）
野 口 恭 子	関係団体を代表する者 （野田商工会議所）
森 田 邦 子	関係団体を代表する者 （女性団体連絡協議会）
谷 田 貝 し づ 子	関係団体を代表する者 （関宿商工会）
山 本 由 紀 子	関係行政機関の職員 （公共職業安定所野田出張所）
小 川 恵 美	学識経験者（小中学校長会）
佐 藤 文 則	学識経験者（公益財団法人興風会）
武 井 信 一	学識経験者（市内県立高等学校）
吉 川 猛	公募に応じた市民

IV 学校教育関係名簿

(1) 校長会

役 職	氏 名	所 属	電 話
会 長	染谷 篤	第二中学校	7122-5534
副 会 長	長谷川 昌男	中央小学校	7122-2116

(2) 教頭会

役 職	氏 名	所 属	電 話
会 長	中居 章	宮崎小学校	7122-2362
副 会 長	井田 裕	第一中学校	7122-5524
	小川 恵美	岩木小学校	7129-5989
	森 功	北部中学校	7122-2866

(3) 野田市教育研究会運営委員会

役 職	氏 名	所 属	電 話
会 長	長谷川昌男	中央小学校	7122-2116
副 会 長	市原 智	二川小学校	7196-0074
〃	小島 宏之	木間ヶ瀬中学校	7198-0218
運営委員教頭会	松浦 正典	中央小学校	7122-2116
〃	島田 洋	木間ヶ瀬小学校	7198-0204
〃	石垣 紀雄	第二中学校	7122-5534
教務主任部会	石橋 一展	七光台小学校	7127-1712
研究主任部会	延嶋 敏雄	北部中学校	7122-2866
事務局 長	松浦 正典	中央小学校	7122-2116
会 計	植竹 里美	中央小学校	7122-2116
会 計 監 査	縄田 浩子	福田第二小学校	7138-0355
〃	島津 孝行	北部中学校	7122-2866
〃	村田 歩	川間小学校	7129-4003

(4) 野田市学校保健会役員名簿

役 職	所 属	氏 名
会 長	医 師 会 代 表	岡 田 一 芳
副 会 長	医 師 会 理 事	畑 野 秀 樹
	歯 科 医 師 会 会 長	濱 島 良 文
	薬 剤 師 会 会 長	秋 田 茂
	小 中 学 校 長 会 会 長	染 谷 篤
理 事	歯 科 医 師 会 理 事	過 能 博 之
	医 師 会 代 表	永 瀬 大
	医 師 会 代 表	荒 山 隆
	薬 剤 師 会 副 会 長	島 田 圭 祐
	健 康 福 祉 セ ン タ ー 長	坂 本 泰 啓
	高 等 学 校 長 代 表	武 井 信 一
	小 中 学 校 長 会 副 会 長	長 谷 川 昌 男
	保 健 主 事 代 表	田 中 教 子
	養 護 教 諭 代 表	中 川 樹 里
	公 立 幼 稚 園 長 代 表	川 島 久 美 子
	私 立 幼 稚 園 長 代 表	倉 持 広 子
	保 健 セ ン タ ー 長	中 代 英 夫
	学 校 教 育 部 長	桑 原 辰 夫
	学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	高 橋 宏 之
	関 宿 学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	高 橋 宏 之
監 事	医 師 会	鈴 木 隆 一
	校 長 会	船 橋 高 志

(5) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

(平成 29.4.1～平成 31.3.31)

幼・小・中学校	内科医	眼科医	耳鼻科医	歯科医	薬剤師
中 央 小 学 校	岡田 一芳 小澤克之助 鈴木 英夫	市岡 弘光	夜久 有滋	染谷 邦男 渡邊 昭剛 忍足 剛	島田 恭光
宮 崎 小 学 校	杉崎 賢三 三枝誠一郎	市岡 弘光	夜久 有滋	過能 博之 木澤 英孝	野村 琢磨
東 部 小 学 校	小島 昌也	齊藤 弘明	夜久 有滋	山崎 裕也	寒河江 隆
南 部 小 学 校	山口 仁美 山川 一夫 畑野 秀樹	川嶋 尚平	加藤 高行	林 亨二 今関 時男 長谷川志乃ぶ	松田 眞一
北 部 小 学 校	山縣 仁 荒井 政光	齊藤 弘明	永瀬 大	山本 園子 角脇 進	中村 裕
福 田 第 一 小 学 校	新村 與平	川嶋 尚平	夜久 有滋	中林 隆	峯村ふみ子
福 田 第 二 小 学 校	新村 與平	齋藤 弘明	夜久 有滋	種村 伴子	西村 光子
川 間 小 学 校	豊泉 茂	久米 正雄	永瀬 大	秋山 明彦	西村 光子
清 水 台 小 学 校	荒山 隆 岡田 安郎 三枝誠一郎	市岡 弘光	夜久 有滋	北岡 啓則 宮本 芳美 八木 基彰	寒河江 隆
柳 沢 小 学 校	江 修博	齋藤 弘明	夜久 有滋	横田 和夫	中村 裕
山 崎 小 学 校	門倉 正樹 谷口 勲	川嶋 尚平	加藤 高行	大西 克昭 魚井 達弘	島田ゆかり
岩 木 小 学 校	岡田 一芳 豊泉 茂 岡田 安郎	久米 正雄	永瀬 大	吉田 二良 玉木 肇 西村 卓也	飯塚 克夫
尾 崎 小 学 校	丹保 佳夫 内田 芳信	久米 正雄	永瀬 大	牧 寿次 馬島 敦	野村 琢磨
七 光 台 小 学 校	丹保 佳夫 遠藤 正裕	齊藤 弘明	永瀬 大	手島 英貴 土田 隆司	島田 圭祐
二 ツ 塚 小 学 校	仲田 房蔵	川嶋 尚平	夜久 有滋	連記 雅伸	峯村ふみ子
み ず き 小 学 校	畑野 秀樹 小澤克之助	市岡 弘光	加藤 高行	今関 時男 李 永兌	松田 眞一
木 間 ケ 瀬 小 学 校	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	向後 彰	小沼 恵一
二 川 小 学 校	青木 道夫 金本 秀之	森田 一之	永瀬 大	濱島 良文 大原 郁輝	稲富佐斗子
関 宿 小 学 校	西川 俊郎	森田 一之	永瀬 大	守川 巧	関谷 秀
関 宿 中 央 小 学 校	善方 正一 青木 道夫	森田 一之	永瀬 大	伊東 真吾 藤本 知之	小沼 恵一
第 一 中 学 校	荒井 政光 鈴木 隆一	市岡 弘光	加藤 高行	魚井 達弘 染谷 邦男	秋田 茂
第 二 中 学 校	門倉 茂樹	市岡 弘光	加藤 高行	渡邊 智実	野村 琢磨
東 部 中 学 校	山下 加美	齊藤 弘明	加藤 高行	戸邊 修	武智 環
南 部 中 学 校	鈴木 英夫 大野木一郎 小島 昌也	川嶋 尚平	加藤 高行	山崎 安一 井谷 秀人 井上 照夫	武智 環
北 部 中 学 校	内田 芳信 金本 秀之	齊藤 弘明	加藤 高行	戸邊 武一 種村 伴子	島田 圭祐
福 田 中 学 校	新村 與平	川嶋 尚平	加藤 高行	濱島 良文	片桐 吉隆
川 間 中 学 校	太田八千穂	久米 正雄	加藤 高行	草間 博	野村 琢磨
岩 名 中 学 校	中本 雅久 長澤 芳哉	久米 正雄	加藤 高行	八木 基彰 藤本 知之	飯塚 克夫
木 間 ケ 瀬 中 学 校	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	玉木 肇	稲富佐斗子
二 川 中 学 校	青木 道夫	森田 一之	永瀬 大	甲斐 拓也	稲富佐斗子
関 宿 中 学 校	西川 俊郎	森田 一之	永瀬 大	西村 卓也	篠原 剛
野 田 幼 稚 園	岡田 一芳	市岡 弘光	夜久 有滋	松永 詳子	秋田 晴海
関 宿 南 部 幼 稚 園	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	向後 彰	小沼 恵一
関 宿 中 部 幼 稚 園	善方 正一	森田 一之	永瀬 大	伊東 真吾	稲富佐斗子

V 生涯学習関係名簿

(1) 野田市青少年補導員

ブロック		氏 名
中央 I ブロック	清水台小学校区	鈴木 滉大
	〃	末次 雄一郎
	〃	木村 欽一
	柳沢小学校区	平野 孝幸
	〃	岡田 洋子
	〃	新井 めぐみ
	第一中学校区	坂本 俊也
	〃	田中 千鶴
	〃	飛島 さなえ
	清水高校	上原 強
	〃	佐藤 研人
	〃	油谷 仁美
	青少年相談員	宮田 優
中央 II ブロック	中央小学校区	米田 創
	〃	中村 英樹
	〃	吉川 康博
	宮崎小学校区	張替 武道
	〃	高井 成子
	〃	豊倉 慶子
	第二中学校区	杉本 健太郎
	〃	東田 和子
	〃	倉持 和巳
	あずさ第一高校	花澤 諒一
	野田鎌田学園	西田 隼人
	〃	中塚 涼
	青少年相談員	八木 竜太郎
東 部 ブロック	東部小学校区	渡邊 秀幸
	〃	勝田 憲一
	〃	君村 貴之
	東部中学校区	伊藤 貴晃
	〃	高木 晃
	〃	小林 巖
	青少年相談員	清水 太一
南 部 ブロック	南部小学校区	綿貫 善弘
	〃	高木 和恵
	〃	伊藤 佑
	山崎小学校区	森岡 哲夫
	〃	小嶋 由里
	〃	村松 静香
	みずき小学校区	大塚 康弘

ブロック		氏 名
南 部 ブロック	みずき小学校区	中澤 正貴
	〃	田口 英機
	南部中学校区	岩瀬 仁
	〃	橋本 みゆき
	〃	山口 勉司
	青少年相談員	大塚 恵
北 部 ブロック	北部小学校区	田代 幸之輔
	〃	八代 充
	〃	角田 行男
	岩木小学校区	松本 真由美
	〃	末益 洋
	〃	佐藤 裕太
	七光台小学校区	朽名 正樹
	〃	張替 敏弘
	〃	高山 大輔
	北部中学校区	鈴木 明憲
	〃	西野 牧子
	〃	石田 知子
	岩名中学校区	梅平 成一
	〃	村松 弥生
	〃	加藤 重雄
	野田中央高校	小林 拓馬
	〃	原岡 寿美恵
	〃	津波 恵子
	青少年相談員	諏訪 徹也
川 間 ブロック	川間小学校区	吉村 祐一
	〃	渡邊 絵美
	〃	永村 賢一
	尾崎小学校区	寺田 明浩
	〃	内山 ふくえ
	〃	鈴木 圭太
	川間中学校区	西山 隆
	〃	矢澤 忠幸
	〃	松澤 永士
	西武台千葉高校	山口 純
	〃	横張 政典
	〃	安藤 洋
	青少年相談員	村山 貴幸

(平成 29. 6. 1～平成 31. 5. 31)

ブロック		氏 名
福 田 ブロック	福田第一小学校区	飯塚 亮一
	〃	山崎 正彦
	〃	園田 謙二
	福田第二小学校区	酒井 航平
	〃	横関 諭美
	〃	遠藤 順子
	二ツ塚小学校区	新井 佳苗
	〃	大竹 めぐみ
	〃	鈴木 まゆみ
	福田中学校区	佐藤 秀一
	〃	今村 琴美
木 間 ヶ 瀬 ブロック	〃	須藤 和美
	青少年相談員	豊田 英雄
	木間ヶ瀬小学校区	渡辺 正幸
	〃	嶋田 和美
	〃	森田 健
	木間ヶ瀬中学校区	古橋 智美
	〃	安西 裕美
	〃	木之下 友城
	関宿中央小学校区	川口 浩貴
	〃	加本 美香
	〃	荒井 貴大
二 川 ・ 関 宿 ブロック	関宿高校	小川 智
	〃	林 千明
	〃	小川 清彦
	青少年相談員	増田 武士
	二川小学校区	佐藤 貴則
	〃	大西 一雄
	〃	高木 勝
	二川中学校区	瀧川 雅子
	〃	石渡 佐和子
	〃	渡邊 裕一
	関宿小学校区	大島 和夫
	〃	松本 卓
	〃	田中 聡
	関宿中学校区	小幡 恒平
	〃	佐藤 清美
	〃	平岡 徳丈
	青少年相談員	大野 寛師
	〃	竹内 建一

(2) 野田市青少年相談員

(平成 28. 4. 1～平成 31. 3. 31)

地域名	氏 名	地域名	氏名	地域名	氏名
中央Ⅰ地域	上原 康永	南部地域	久保 賀輝	福田地域	田中 智
	鈴木 康夫		大塚 恵		豊田 英雄
	平峰 由里子		宮澤 達也		石山 まゆみ
	藤咲 順美		石山 滋		大森 伯夫
	宮田 優		田口 英機		小倉 良彦
	伊達 瑞穂		佐藤 和也		久保寺 淳子
	中山 武史		山崎 将志		荒巻 小百合
	長谷川 英則		吉岡 一成		遠藤 順子
	澤田 正美		武藤 利恵子		小倉 逸寛
	中村 久実		山口 勉司		佐藤 正則
	森田 佳和		遠藤 満好		
	金剛寺 弘之		大塚 啓二		
	坂巻 征和		川鍋 敦生		
	古橋 らん子				
中央Ⅱ地域	八木 竜太郎	北部地域	木名瀬 訓光	関宿地域	村松 勝
	染谷 崇幸		政田 和宏		平岡 徳丈
	中山 賢一		山崎 誠司		会田 裕也
	古谷 可生		金井 伸弥		大野 寛師
	松田 賢一郎		諏訪 徹也		竹内 建一
	染谷 義孝		成田 隆		荒井 望
	中山 智仁		張替 敏弘		服部 弘幸
	大滝 徹		遠藤 浩幸		瀧川 雅子
	宮原 健		稲田 秀彦		田中 公実子
	掛札 恵子		岡部 成行		猪瀬 剛
			高橋 裕一		澤田 和豊
			羽田 稚恵子		野村 等
			村上 知美		森山 悟
			相嶋 茂雄		伊藤 咲奈
東部地域	石島 茂	川間地域	石塚 則行		増田 武士
	小林 巖		栗原 順彦		石塚 一夫
	市川 隆敬		永井 豊和		鈴木 正勝
	坂齊 茂明		石塚 宏和		藤原 和美
	清水 太一		瀬能 英男		定兼 久美
	谷津 和紀		村山 貴幸		本田 恵美
	園田 憲明		吉岡 正恵		
	中村 浩二		成吉 教子		
	大塚 智美		室岡 美代子		
	染谷 朱実				

(3) スポーツ推進委員

(平成 28. 4. 1～平成 30. 3. 31)

氏 名
遠 藤 美津枝
渡 邊 勝 男
鈴 木 修 三
松 坂 千恵子
石 山 久美子
浜 紀 子
農 添 優 子
川 崎 睦 子
海老原 貴 子
山 崎 義 二
渡 辺 一 男
五十嵐 節 子
飯 塚 正 夫
染 谷 正 司
染 谷 よし江

氏 名
内 田 勝 範
斎 藤 克 史
細 田 昌 良
畑 和 子
篠 崎 伸 一
筑 井 正
芝 田 初 江
逆 井 幸 代
中 村 綾 子
近 藤 誠 一
沼 山 江 美
藤 井 順 一
阿部川 晃 一
松 山 あけ美
鈴 木 とし子

氏 名
染 谷 祐 子
田 辺 照 子
稲 葉 静 江
栗 原 裕一郎
大 木 成 浩
高須賀 清 司
東 山 忠 義
長 瀬 京 子
老 門 俊 雄
小松崎 明
小 山 隆 央
中 澤 清 人
川 上 翔太郎
長 野 裕 朗
新 妻 健

VI 文化財一覧

(1) 指定文化財

	指定年	区分	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考
国指定	S. 31	特 別 天 然 記 念 物	コウノトリ	地域を定めず (こうのとりの里)	野田市 (管理者) H. 24 飼育開始	午前 10:00～正午・ 午後 1:00～3:00 開館 月曜日(祝日と重なった場合は翌日)、年末年始休館
	S. 44	重 要 文 化 財	旧花野井家住宅	清水字馬作 902	野田市	午前 9:00～午後 4:00 開館 月・火曜日(祝日と重なった場合は開館)、年末年始休館
	S. 51 H. 7	史跡	山崎貝塚	山崎貝塚町 26-4 ほか	野田市、個人	公園として整備 標柱設置
	H. 13 H. 21	名勝	高梨氏庭園	上花輪 507 ほか	(公財)高梨本家	公開 解説板
県指定	S. 11	史跡	野田貝塚	清水 551-1	(株)千秋社	標柱設置
	S. 41	無形 民俗	ばっばか獅子舞	清水 669	バツパカ獅子舞保存会	7 月 24 日行事 解説板 標柱設置
	S. 52	有形	木造伝親鸞聖人坐像	中戸 379	(宗)常敬寺	見学可 (但し要了承) 解説板
	S. 53	有形	木造阿弥陀如来坐像	中戸 379	(宗)常敬寺	見学可 (但し要了承) 解説板
	S. 57	有形	絹本着色釈迦涅槃図	下三ケ尾 545	(宗)普門寺	2 月 11 日公開 解説板 標柱設置
	S. 61	無形 民俗	三ツ堀のどろ祭	三ツ堀	三ツ堀どろ祭保存会	休止中
	H. 5	無形 民俗	野田のつく舞	野田	野田津久舞保存会	野田三ケ町の夏祭り中日に実施 解説板
	H. 16	有形	愛宕神社本殿	野田 725-1	(宗)愛宕神社	常時公開
	H. 21	有形	刺繍釈迦涅槃図	東金野井 1192-1	(宗)清泰寺	5 月 8 日公開 解説板
市指定	S. 44	史跡	中根八幡前遺跡	中根新田 140-53	野田市	解説板
	S. 44	有形 民俗	算額	清水 914	(宗)金乗院	標柱設置 解説板
	S. 44	有形 民俗	野田醤油醸造の図	(郷土博物館)	キッコーマン(株)	常時展示
	S. 44	有形 民俗	醤油醸造絵馬	(郷土博物館)	(宗)愛宕神社	常時展示
	S. 46	史跡	野田の醤油発祥地	野田 688-10	キッコーマン(株)・個人	解説板
	S. 46	有形	野田町絵図	(興風図書館)	野田市	非公開
	S. 46	有形	天正文書	(興風図書館)	野田市	非公開
	S. 46	有形	岡部文書	(興風図書館)	野田市	非公開
	S. 54	無形 民俗	下根獅子舞・棒剣術	木間ヶ瀬	下根獅子舞保存会	11 月 23 日行事 解説板
	S. 55	無形 民俗	武者土囃子	木間ヶ瀬	武者土囃子保存会	海の日行事 解説板
	H. 2	有形	野田町刻銘地藏供養塔	野田 726	(宗)西光院	常時公開 解説板
	H. 2	有形	天正 18 年銘文船形八幡懸仏	船形 2280	(宗)八幡神社	非公開 標柱設置
	H. 2	有形	閻魔大王像	下三ケ尾 545	(宗)普門寺	常時公開 標柱設置 解説板
	H. 2	有形	永享 5 年弥陀種子板碑	野田 726	(宗)西光院	常時公開 標柱設置
	H. 2	有形	須賀神社猿田彦神	野田 31-1	(宗)須賀神社	常時公開 標柱設置
	H. 2	有形	太子堂句額	上花輪 1358	(宗)長命寺	非公開 (事前了解なら可) 標柱設置 解説板
	H. 7	史跡	岩名古墳	岩名字小室 326-1 ほか	野田市、個人	古墳公園として常時公開 解説板 標柱設置

	指定年	区分	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考
市指定	H. 11	史跡	関宿城跡	関宿町 230-1 ほか	野田市	解説板 標柱設置
	H. 12	有形	関宿城埋門	東高野 94	野田市	解説板
	H. 13	無形民俗	船形香取神社御社擅御膳献上式	船形	(宗)香取神社 船形香取神社奉賛会	2月11日行事 解説板
	H. 22	有形民俗	堤台子育延命地藏尊の間引き絵馬	堤台 261	個人	標柱設置 毎月 24 日公開
	H. 23	無形民俗	関宿台町の天王祭礼	関宿台町ほか	関宿城下神輿保存会	7月行事 標柱設置

※ 区分は、現在の指定区分により記載しております。

(2) 登録文化財

	登録年	区 分	名 称	所在地	所有者	備 考
国登録	H. 9	有形	野田市市民会館 (旧茂木佐平治家住宅) 主屋	野田 370-8	野田市	見学・午前 9:00～午後 5:00 貸出・午前 9:00～午後 9:00 火曜日(祝日と重なる日を 除く)、年末年始休館
	H. 9	有形	野田市市民会館 (旧茂木佐平治家住宅) 茶室	野田 370-8	野田市	見学・午前 9:00～午後 5:00 貸出・午前 9:00～午後 9:00 火曜日(祝日と重なる日を 除く)、年末年始休館
	H. 9	有形	興風会館	野田 250	(公財) 興風会	月・第 2 木曜日、祝日、年 末年始休館
	H. 19	有形	桝田家住宅 主屋	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 主屋	中野台 699-3	個人	非公開
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 土蔵	中野台 702-1	個人	非公開
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 倉庫	中野台 703-1	個人	非公開
	H. 19	有形	戸邊五右衛門家住宅 米蔵	中野台 702-1	個人	非公開
	H. 20	有形	懷石あたら店舗 (旧茂木房五郎家住宅居住棟)	野田 740-2	(有)小室	原則非公開
	H. 20	有形	懷石あたら土蔵 (旧茂木房五郎家住宅土蔵)	野田 740-2	(有)小室	原則非公開
	H. 20	記念物	野田市市民会館 (旧茂木佐平治氏) 庭園	野田 370-8	野田市	見学・午前 9:00～午後 5:00 火曜日(祝日と重なる日を 除く)、年末年始休館
	H. 22	有形	茂木本家住宅 主屋	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 北蔵	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 南蔵	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧仕込倉	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧漬物倉	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧米倉	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 旧門番棟	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 正門	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 板塀	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 庭門及び竹木賊張塀	清水 1087-1	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 稲荷神社	野田 242-10	個人	非公開

	登録年	区 分	名 称	所在地	所有者	備 考
国 登 録	H. 22	有形	茂木本家住宅 稲荷神社 水屋	野田 242-10	個人	非公開
	H. 22	有形	茂木本家住宅 煉瓦塀	野田 242-10	個人	非公開
	H. 25	有形	桝田家住宅 不動尊祠	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 25	有形	桝田家住宅 土蔵	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 25	有形	桝田家住宅 脇門	今上 2574-1	個人	非公開
	H. 25	有形	桝田家住宅 煉瓦塀	今上 2574-1	個人	非公開

(3) 記録選択文化財

	登録年		名 称	所在地	所有者	備 考
国 選 択	H. 11	無形 民俗	野田のつく舞	野田	野田津久舞保存 会	野田三ヶ町の夏祭り中日に 実施 解説板

Ⅶ 学校施設一覧

	学校名	所在地	電 話	F A X	創立年月日	校 長	教 頭
小 学 校	中央小学校	野田 611	7122-2116	7122-2117	明 6. 2. 15	長 谷 川 昌 男	松 浦 正 典
	宮崎小学校	宮崎 55	7122-2362	7122-2273	昭 32. 1. 1	北 川 義 行	中 居 章
	東部小学校	鶴奉 220	7122-3004	7122-3397	明 6. 2. 11	土 井 邦 博	川 崎 和 夫
	南部小学校	山崎 1503	7122-2509	7122-2539	明 6. 2. 20	中 山 武 志	小 山 隆 央
	北部小学校	谷津 25-1	7122-2748	7122-2679	明 6. 6. 28	中 村 司	高 橋 浩 一 郎
	川間小学校	中里 934	7129-4003	7129-4199	明 33. 9. 10	青 柳 康 幸	村 田 歩
	福田第一小学校	三ツ堀 1372	7138-2109	7138-2049	明 33. 12. 12	野 崎 弘 之	渡 部 英 治
	福田第二小学校	西三ヶ尾 988	7138-0355	7138-0281	明 33. 12. 12	縄 田 浩 子	中 澤 清 人
	清水台小学校	清水 773	7124-1191	7124-1159	昭 49. 4. 1	眉 山 俊 敏	畑 谷 武 史
	柳沢小学校	柳沢 139	7124-6234	7124-6499	昭 52. 4. 1	阿 部 雅 彦	濱 崎 廣 宣
	山崎小学校	山崎 2733	7125-2938	7125-2758	昭 55. 4. 1	石 山 由 美 子	芝 崎 好 伸
	岩木小学校	岩名 2-12-1	7129-5989	7129-7059	昭 55. 4. 7	加 藤 宏 明	小 川 恵 美
	尾崎小学校	尾崎 1415	7129-8166	7129-8198	昭 59. 4. 1	水 沢 栄 光	塩 入 千 裕
	七光台小学校	七光台 20-1	7127-1712	7127-1706	昭 60. 4. 1	山 崎 保	石 井 徳 子
	二ツ塚小学校	二ツ塚 485-2	7138-1677	7138-1699	昭 61. 4. 1	富 田 広	小 松 崎 早 苗
	みずき小学校	みずき 3-2-3	7121-4311	7121-4312	平 15. 4. 1	桑 原 伸 幸	竹 澤 豊 則
	木間ヶ瀬小学校	木間ヶ瀬 3640	7198-0204	7198-8561	明 6. 2	船 橋 高 志	島 田 洋
	二川小学校	桐ヶ作 464	7196-0074	7196-4871	明 6. 1. 28	市 原 智	渡 邊 清 計
	関宿小学校	関宿台町 171	7196-0112	7196-4831	明 6. 10. 28	小 松 崎 明	梅 建
	関宿中央小学校	東宝珠花 234-1	7198-4321	7198-8571	昭 58. 11. 21	増 田 正 実	木 村 ひ ろ 子

	区分	学校名	所在地	電 話	F A X	創立年月日	校 長	教 頭
中 学 校	公立	第一中学校	野田 829-1	7122-5524	7122-5525	昭 22. 5. 10	大 保 一 成	井 田 裕
		第二中学校	中根 139	7122-5534	7122-5535	昭 26. 4. 1	染 谷 篤	石 垣 紀 雄
		東部中学校	目吹 1500	7122-3015	7122-3371	昭 22. 5. 10	飯 森 淳	小 曾 根 正 典
		南部中学校	花井 67	7122-2508	7122-7698	昭 22. 5. 10	鈴 木 信 人	下 川 泰 弘 敦
		北部中学校	谷津 673	7122-2866	7122-2876	昭 22. 5. 10	島 津 孝 行	森 功
		福田中学校	三ツ堀 782	7138-1452	7138-1217	昭 22. 5. 10	岡 田 宏 之	福 原 久 雄
		川間中学校	中里 136-1	7129-4025	7129-4154	昭 22. 5. 10	早 川 博	張 替 猛 夫
		岩名中学校	岩名 1700	7122-5269	7122-5521	昭 62. 4. 1	青 柳 正 之	佐 藤 裕 一
		木間ヶ瀬中学校	木間ヶ瀬 3393-1	7198-0218	7198-7705	昭 22. 10. 10	小 島 宏 之	町 田 常 雄
		二川中学校	桐ヶ作 418	7196-0004	7196-4665	昭 22. 10. 10	千 葉 均 一	山 田 桂 一
	私立	関宿中学校	関宿台町 2150	7196-0113	7196-1612	昭 22. 5. 10	稲 橋 光 男	川 崎 裕 幸
		西武台千葉中学校	尾崎 2241-2	7127-1111	7127-1138	平 4. 4. 1	須 田 秀 伸	薄 井 充 宏

	区分	園 名	所 在 地	電 話	園 長
幼 稚 園	公立	野田幼稚園	野田 793-8	7122-2450	川 島 久 美 子
		関宿南部幼稚園	木間ヶ瀬 3197	7198-2075	船 橋 高 志
		関宿中部幼稚園	桐ヶ作 453-1	7196-2324	市 原 智
		月影幼稚園	中里 492-1	7129-4158	木 孝 之
	私立	第二野田中央幼稚園	山崎 2553	7122-2517	茂 木 寿 美 子
		宮崎幼稚園	宮崎 97	7125-5743	新 井 恒 子
		野田中央幼稚園	花井 248	7123-3538	茂 木 泉
		野田北部幼稚園	蕃昌 336-7	7129-3920	加 藤 英 夫
		柳沢幼稚園	柳沢 83	7125-5630	渡 辺 浩 之
		岩木幼稚園	五木 341-5	7124-7020	小 島 宮 子
		関宿幼稚園	新田戸 522	7196-0167	海 宝 大 生

	区分	学校名	所在地	電 話	創立年月日	校 長	副校長	教 頭
高 等 学 校	公立	野田中央高等学校	谷津 713	7125-4108	平 18. 4. 1	武 井 信 一	—	加 藤 忠 彦
		清水高等学校	清水 482	7122-4581	大 8. 4. 2	小 松 一 正	—	草 刈 廣 直
		関宿高等学校	木間ヶ瀬 4376	7198-5006	昭 62. 4. 1	中 村 孝 一	—	古 矢 浩 祥
	私立	西武台千葉高等学校	尾崎 2241-2	7127-1111	昭 61. 4. 1	須 田 秀 伸	—	堀 江 誠
		あざさ第一高等学校	野田 405-1	7122-2400	平 17. 4. 1	白 波 瀬 正 人	尾 崎 圭	鈴 木 進 太 郎

大学

区分	学校名	所在地	電 話
私立	東京理科大学野田キャンパス (理工学部・薬学部)	山崎 2641	7124-1501

特別支援学校

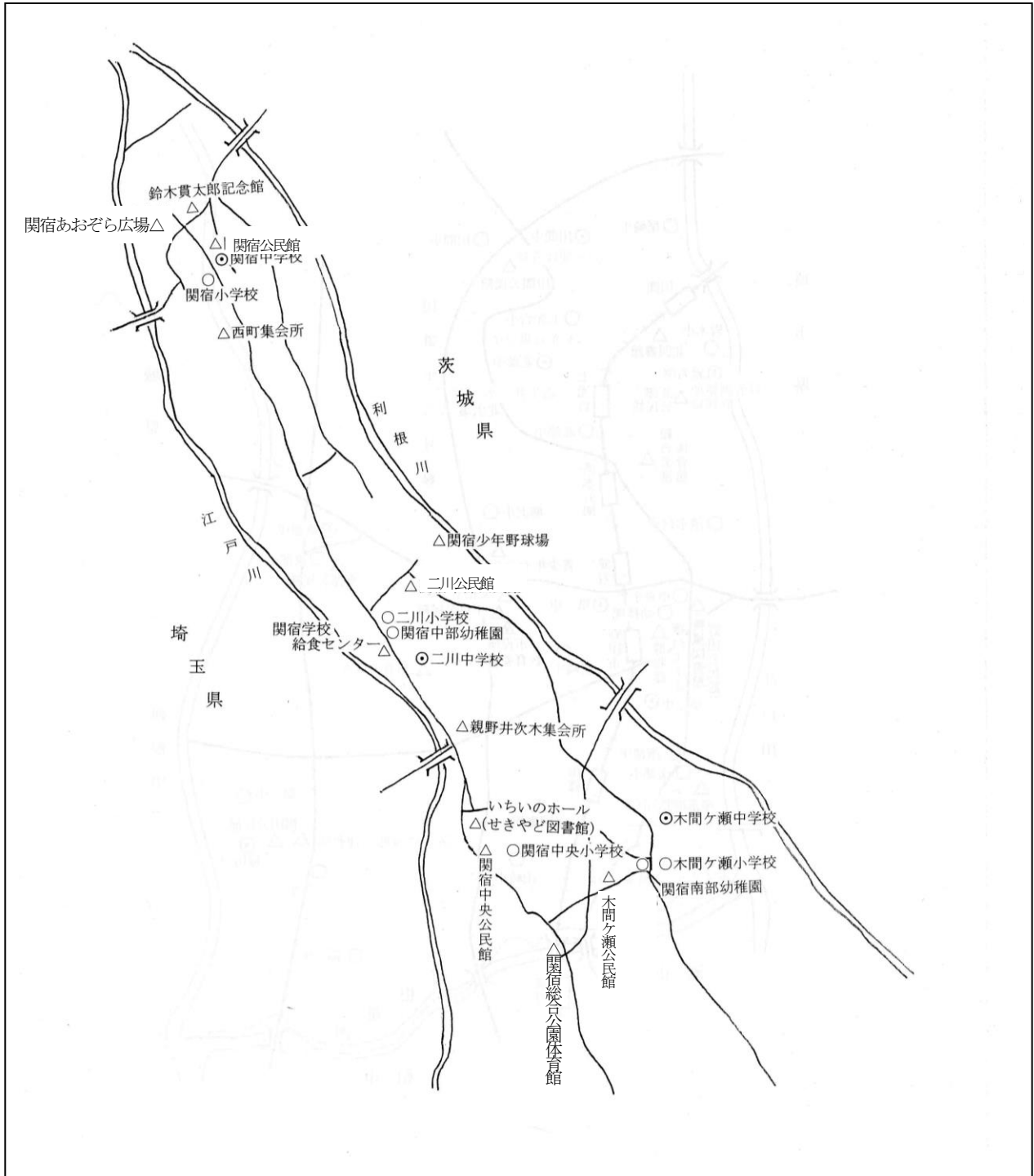
区分	学校名	所在地	電 話	創立年月日	校 長	教 頭
公立	野田特別支援学校	鶴奉 147-1	7122-7270	平元 4. 1	飯 森 功 一	廣 瀬 哲 也 萩 原 義 則

VIII 生涯学習施設一覧

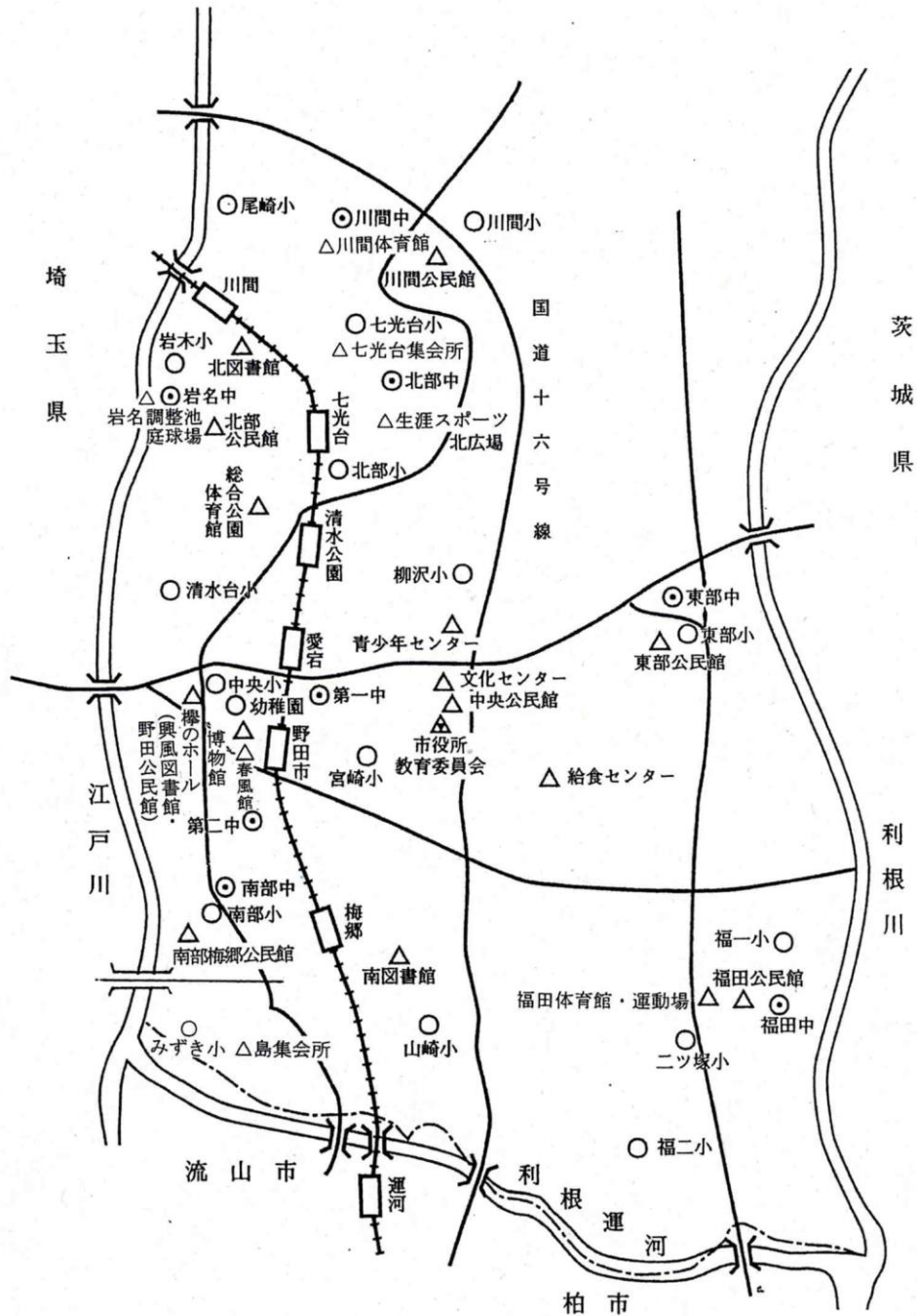
施設名	所在地	開館・開場 改築等年月	敷地面積㎡	電話番号	利用時間
			延床面積㎡	F A X	休館（休場） 日
文 化 会 館	鶴奉 5-1	昭和 49. 8	24, 664	7124-1555	午前 9:00～午後 10:00
			4, 757	7124-1557	月曜日（祝日は開館）、年末年始
昭和 47. 7		—	7122-4548	午前 8:30～午後 9:30	
		1, 357	7124-1557	月曜日、祝日（祝日が月曜日の場合は翌日も休館）、 年末年始	
昭和 49. 8		—	7124-1558	午前 8:30～午後 9:30	
		1, 535	7124-1557	年末年始	
野 田 公 民 館	中野台 168-1 （櫓のホール）	平成 10. 10	—	7123-7818	午前 9:00～午後 9:00
777. 02			7123-0029	年末年始	
—			7123-7818	午前 9:00～午後 10:00	
1, 330. 05			7123-0029	月曜日（祝日は開館）、年末年始	
東 部 公 民 館	鶴奉 174-4	昭和 37. 8	4, 530	7122-4202	午前 8:30～午後 9:30
		平成 3. 3 改築	674	7122-2139	月曜日（祝日は開館）、年末年始
南部梅郷公民館	山崎 1154-1	昭和 39. 4	2, 938	7122-5402	午前 9:00～午後 9:30
		平成 13. 3 改築	863	7122-2043	月曜日（祝日は開館）、年末年始
北 部 公 民 館	谷津 384	昭和 32. 5	1, 470	7122-3429	午前 8:30～午後 9:30
		平成 2. 3 改築	669	7122-3529	月曜日（祝日は開館）、年末年始
川 間 公 民 館	中里 720	昭和 26. 12	3, 756. 01	7129-4002	午前 9:00～午後 9:30
		昭和 46. 3 改築 平成 29. 1 改築・移転	800	7129-0493	月曜日（祝日は開館）、年末年始
福 田 公 民 館	瀬戸 970-1	昭和 28. 6	2, 230	7138-2407	午前 8:30～午後 9:30
		昭和 58. 3 改築	690	7138-2494	月曜日（祝日は開館）、年末年始
関宿中央公民館	東宝珠花 253-1	昭和 49. 5	4, 089	7198-2166	午前 8:30～午後 9:30
			1, 125	7198-2167	月曜日（祝日は開館）、年末年始
関 宿 公 民 館	関宿台町 2558-1	昭和 58. 4	2, 782	7196-1100	午前 8:30～午後 9:30
			527		月曜日（祝日は開館）、年末年始
二 川 公 民 館	桐ヶ作 51-1	昭和 62. 5	4, 294	7196-2020	午前 8:30～午後 9:30
			801		月曜日（祝日は開館）、年末年始
木間ヶ瀬公民館	木間ヶ瀬 2335	平成 2. 5	3, 300	7198-3171	午前 8:30～午後 9:30
			964		月曜日（祝日は開館）、年末年始
青 少 年 セ ン タ ー	柳沢 53	昭和 58. 4	1, 648	7125-2639	午前 9:00～午後 10:00
			551	7125-2677	月曜日、祝日、年末年始
関宿あおぞら広場	関宿町 1396	平成 19. 4	9, 971	申込は鈴木貴 太郎記念館 （7196-0102） 又は青少年課 （7125-2639）	終日の利用
			405		多目的広場、体験広場は無休 体験棟は月曜日、年末年始
郷 土 博 物 館	野田 370-8	昭和 34. 4	—	7124-6851	午前 9:00～午後 5:00
			598	7124-6866	火曜日（祝日は開館）、年末年始
昭和 32. 1		5, 057. 21	7124-6851	午前 9:00～午後 9:00	
		618	7124-6866	火曜日（祝日は開館）、年末年始	
鈴木貴太郎記念館	関宿町 1273	昭和 38	3, 084	7196-0102	午前 9:00～午後 5:00
			209		月曜日（祝日は開館）、年末年始
旧花野井家住宅	清水 902	昭和 46. 12 移築	1, 545	7124-4663	午前 9:00～午後 4:00
			142		月・火曜日（祝日は開館）、年末年始
興 風 図 書 館	中野台 168-1 （櫓のホール）	昭和 54. 4 移管 平成 10. 10 移転	—	7123-7611	午前 9:00～午後 7:00 日曜日、祝日は午後 5:00 まで
			3, 003. 21	7123-0844	月曜日（祝日は開館）、年末年始、特別整理期間
南 図 書 館	山崎 2008 （南コミュニティセ ンター）	平成元. 5	—	7125-7981	午前 9:00～午後 7:00 日曜日、祝日は午後 5:00 まで
			743. 99	7125-7983	火曜日（祝日は開館）、年末年始、特別整理期間
北 図 書 館	春日町 16-1 （北コミュニティセ ンター）	平成 2. 4	—	7129-8811	午前 9:00～午後 7:00 日曜日、祝日は午後 5:00 まで
			748. 01	7129-8812	火曜日（祝日は開館）、年末年始、特別整理期間
せきやど図書館	東宝珠花 237-1 （いちいのホール）	平成 16. 4	—	7198-4946	午前 9:00～午後 7:00 日曜日、祝日は午後 5:00 まで
			1, 664. 49	7198-5002	火曜日（祝日は開館）、年末年始、特別整理期間
中央コミュニティ 会館	中野台 168-1 （櫓のホール）	平成 10. 10	—	7123-7818	午前 9:00～午後 9:00
			357. 35	7123-0029	年末年始
南コミュニティ会館	山崎 2008 （南コミュニティセ ンター）	平成元. 5	—	7125-7991	午前 9:00～午後 9:00
			1, 412. 36		年末年始
北コミュニティ会館	春日町 16-1 （北コミュニティセ ンター）	平成 2. 4	—	7129-8822	午前 9:00～午後 9:00
			1, 375. 57		年末年始

関宿コミュニティ会館	東宝珠花 237-1 (いちいのホール)	平成 16. 4	—	7198-1941	午前 9 : 00～午後 9 : 00
			567, 42		年末年始
総合公園体育館	清水 958 (社会体育課)	昭和 62. 6	187, 000	7125-1155	午前 9:00～午後 9:00
			5, 406		火曜日 (祝日の場合開館し、翌日が休館) 年末年始
総合公園野球場		昭和 30. 6	18, 600		午前 9:00～午後 9:00
			—		火曜日 (祝日の場合開場し、翌日が休場) 12 月 1 日～翌年 2 月末日
総合公園陸上競技場		昭和 37. 5 平成 17. 3 改築	25, 646	7124-7930	午前 9:00～午後 6:00
			—		4 月 1 日～8 月 31 日は午後 7 : 00 まで
総合公園水泳場		昭和 55. 8	18, 000		火曜日 (祝日の場合開場し、翌日が休場) 年末年始
			—		午前 9:00～午後 6:00
総合公園庭球場		昭和 56. 5	5, 783		7 月第 1 土曜日～9 月第 1 日曜日開設
			—		午前 9:00～午後 6:00
					4 月 1 日～8 月 31 日は午後 7 : 00 まで
					火曜日 (祝日の場合開場し、翌日が休場) 年末年始
関宿総合公園体育館	平井 401	平成 17. 4	52, 663	7198-8500	午前 9:00～午後 9:00
			5, 555	7198-6789	月曜日 (祝日の場合開館し、翌日が休館) 年末年始
江戸川河川敷運動場	岩名地先 江戸川河川敷	昭和 62. 8	91, 245	申込は総合公園体育館 (7125-1155)	午前 9:00～午後 6:00
			—		火曜日 (祝日の場合開場し、翌日が休場) 年末年始
福 田 体 育 館	瀬戸 970-4	昭和 55. 8	1, 639	7138-4779	午前 9:00～午後 9:30
			1, 166	申込は福田公民館 (7138-2407)	月曜日 (祝日の場合開館) 年末年始
福田運動場野球場	瀬戸 970-1	昭和 47. 11	11, 000	申込は福田公民館 (7138-2407)	午前 8:30～午後 6:00
			—		月曜日 (祝日の場合開場) 年末年始
福田運動場庭球場		昭和 56. 5	1, 296		午前 8:30～午後 6:00
			—		月曜日 (祝日の場合開場) 年末年始
川 間 体 育 館	中里 135	昭和 60. 4 移管 昭和 37. 7 建築	1, 294	申込は川間公民館 (7129-4002)	午前 9:00～午後 9:30
			478		月曜日 (祝日の場合開館) 年末年始
生涯スポーツ北広場	谷津 788-1	平成 4. 4	5, 842	申込は北部公民館 (7122-3429)	午前 8:30～午後 6:00
			—		月曜日 (祝日の場合開場) 年末年始
岩名調整池庭球場	岩名 1622-1	平成 9. 4	1, 295	申込は岩名中学校 (7122-5239)	午前 8:30～午後 6:00
			—		年末年始
座生川 1 号調節池 スポーツ広場	清水字貝塚尻地先	平成 15. 10	17, 824	申込は総合公園体育館 (7125-1155)	午前 9:00～午後 6:00
			—		火曜日 (祝日の場合開場し、翌日が休場) 年末年始
関宿みんなのスポーツの広場	柏寺地先 江戸川河川敷	昭和 54. 4	25, 259	申込は関宿総合公園体育館 (7198-8500)	午前 8:30～午後 6:00
			—		年末年始
関宿ふれあい広場	東宝珠花地先 江戸川河川敷	平成 8. 4	39, 474		午前 8:30～午後 6:00
			—		年末年始
関 宿 少 年 野 球 場	古布内 1943-2	平成 5. 5	8, 736		午前 8:30～午後 6:00
			—		月曜日 (祝日の場合開場し、翌日が休場) 年末年始
春風館道場	野田 376-1	平成 22. 6. 1 平成 22. 3 改修	1, 369	7125-1212	午前 9:00～午後 9:00
			297		年末年始
春風館道場弓道場	野田 376-1	平成 23. 4. 1	1, 369		午前 9:00～午後 9:00
			射場 50. 1		年末年始

IX 市立教育施設位置図(1)



市立教育施設位置図(2)



平成 2 9 年度 野田市教育要覧

発行日：平成 2 9 年 8 月

発 行：野田市教育委員会

〒 2 7 8 - 8 5 5 0 野田市鶴奉 7 番地の 1